



近畿大学校友会報

第 42 号

10月21日 (土)

2006年(平成18年)



(写真)

奄美大島の海を泳ぐ水産研究所のクロマグロ
(水産研究所奄美実験場 鹿児島県瀬戸内町)

目 次

校友会定期総会ご案内	2 頁
校友会役員紹介	2 頁
校友会月別事業経過概要報告	3 ～ 6 頁
校友会一般会計決算書・予算書	7 ～ 8 頁
恩師からのお手紙	
「粒粒辛苦」世耕 弘昭 近畿大学理事長・校友会名誉会長	9 頁
「近 況」畑 博行 近畿大学学長	10 頁
ごあいさつ 校友会長 亀岡 弘	11 頁
各種委員会 委員長から	11 ～ 12 頁
支部だより	12 ～ 18 頁
ご寄稿	18 ～ 25 頁
学園近況	25 ～ 28 頁
学生戦績	29 ～ 40 頁
有志の名刺一覧	41 ～ 44 頁
大学通信教育へのご案内	45 頁

平成18年度プログラム

第1部 定期総会

場 所 11月ホール
大ホール

受 付 正午

開 始 午後1時

校歌斉唱
黙とう

- ①開会の辞
- ②校友会長挨拶
- ③来賓祝辞

第2部 懇親会

開 始 午後2時

- ①執行部代表挨拶
- ②乾杯(歓談)
- ③新支部・校友紹介
- ④抽選会
- ⑤近大節
- ⑥閉会の辞

散 会 午後3時30分

校友会総会

母校はいつも懐かしく

十月三十一日
(土)

校友会役員紹介

校友会の役員の皆様は、次のとおりです。(敬称略)

【名誉会長】

世 耕 弘 昭 (せこう・ひろあき)
学校法人近畿大学理事長

【会長】

亀 岡 弘 (かめおか・ひろむ)
大阪理工科大学応用化学科昭和27年卒

【副会長】

近 藤 勲 (こんどう・いさお)
第一部法学部法律学科昭和35年卒
森 本 佳 明 (もりもと・よしあき)
薬学部薬学科昭和37年卒
三 宅 義 雅 (みやけ・よしまさ)
農学部農芸化学科昭和40年卒
南 野 隆 雄 (みなみの・たかお)
第二部商経学部経営学科昭和42年卒
河 野 嘉 寛 (かわの・よしひろ)
第一部工学部機械工学科昭和43年卒
竹 原 庸 郎 (たけはら・つねお)
第一部理工学部建築学科昭和45年卒
上 尾 優 子 (うえお・ゆうこ)
九州短期大学保育科昭和45年卒
坂 口 高 昭 (さかぐち・たかあき)
九州工学部建築学科昭和48年卒
本 長 得 平 (ほんちょう・とくへい)
短期大学部通信教育部商経科昭和53年卒
丸 山 次 郎 (まるやま・じろう)
医学部医学科昭和55年卒
大学院医学研究科博士課程昭和61年修

【幹事長】

山 口 英 治 (やまぐち・えいじ)
第一部法学部法律学科昭和47年卒

【副幹事長】

佐々木 敏 文 (ささき・としふみ)
農学部農芸化学科昭和45年卒
東 川 武 夫 (ひがしがわ・たけお)
薬学部薬学科昭和57年卒

【会計】

辰 巳 忠 次 (たつみ・ただつぐ)
短期大学部商経科昭和41年卒
篠 原 光 子 (しのはら・みつこ)
薬学部薬学科昭和47年卒
和 田 泰 寛 (わだ・やすひろ)
第二部商経学部経済学科昭和50年卒

【会計監事】

山 本 隆 (やまもと・たかし)
第二部理工学部機械工学科昭和41年卒
谷 本 富 (たにもと・とめる)
第一部理工学部建築学科昭和42年卒
高 林 弘 治 (たかばやし・ひろはる)
第一部商経学部商学科昭和44年卒
植 屋 亨 (うえや・とおる)
九州工学部建築学科昭和51年卒
山 本 昌 彦 (やまもと・まさひこ)
短期大学部通信教育部商経科昭和55年卒

平成17年度 月別事業経過概要

月 別	議案号数	概 要
4月	会 議 1 号 2 号 3 号 5 号 9 号	(1) 4月14日(木) 執行部会議 (2) 4月14日(木) 会計監査 (3) 4月20日(水) 執行部会議 (4) 4月20日(水) 顧問・相談役・参与会議 (5) 4月28日(木) 執行部会議 (6) 4月28日(木) 常任幹事会議 (1) 4月18日(月) 総会実行委員会 (1) 4月 2日(土) 近大クラブ(高・中校の部)支部総会 「都ホテル大阪」 (2) 4月10日(日) 神戸支部総会 「神戸東急イン」 (3) 4月17日(日) 岐阜県支部総会 「グランパレホテル」 (4) 4月23日(土) 川西・猪名川支部総会 「かぐらざか」 (5) 4月24日(日) 香芝支部総会 「香芝市ふたかみ文化センター」 校友会員の整備蓄積 (1) 4月13日(水) 会則審議委員会 (1) 4月 7日(木) 本部入学式
5月	会 議 2 号 3 号 9 号	(1) 5月14日(土) 執行部会議 (2) 5月14日(土) 幹事会議 (1) 5月 5日(木) 大阪狭山支部総会 「医学部キャンパス」 (2) 5月 7日(土) 岡山県梅師会支部総会 「山佐本陣」 (3) 5月13日(金) 新宮東牟婁支部総会 「かわぬ」 (4) 5月22日(日) 香川県支部総会 「高松国際ホテル」 (5) 5月27日(金) 羽曳野市役所支部総会 「びっぐじょう」 (6) 5月27日(金) 川西市役所支部総会 「音羽茶屋 池田総本店」 (7) 5月28日(土) 西宮支部総会 「ノボテル甲子園」 (8) 5月28日(土) 岡山県東備支部総会 「美晴」 (9) 5月29日(日) 大阪市平野支部総会 「天王寺東映ホテル」 校友会員の整備蓄積 (1) 5月21日(土) 豊岡短期大学通信教育部創立35周年記念式典
6月	会 議 1 号 2 号	(1) 6月 2日(木) 各種合同委員会 (2) 6月 2日(木) 執行部会議 (1) 6月 8日(水) 総会実行委員会 (1) 6月 4日(土) 岡山支部総会 「ホテルサンルート岡山」 (2) 6月 4日(土) 産業理工学部同窓会総会 「のがみプレジデントホテル」 (3) 6月17日(金) 九州短期大学通信教育部同窓会総会 「京王プラザホテル札幌」 (4) 6月18日(土) 通信教育部同窓会総会 「11月ホール 小ホール」 (5) 6月18日(土) 呉支部総会 「シティプラザカンコー」 (6) 6月19日(日) 東大阪支部総会 「東大阪市役所」 (7) 6月19日(日) 韓国支部総会 「東宝城」 (8) 6月24日(金) 中華民国在日支部総会 「中華料理 神仙閣」

月 別	議案号数	概 要
6月	2 号	(9) 6月25日(土) 宮崎県支部設立総会 「ホテルスカイタワー」 (10) 6月25日(土) 徳島県支部総会 「ホテルサンシャイン徳島アネックス」 (11) 6月26日(日) 河内長野支部総会 「河内長野荘」 (12) 6月26日(日) 広島芸南支部総会 「グリーンピア安浦」
	3 号	校友会員の整備蓄積
	6 号	(1) 6月29日(水) 広報出版委員会
	7 号	(1) 6月21日(火) 厚生委員会
	9 号	(1) 6月15日(水) JR福知山線脱線事故による被害者学生の追悼式
7月	会 議	(1) 7月12日(火) 執行部会議
	1 号	(1) 7月20日(水) 総会実行委員会
	2 号	(1) 7月 2日(土) 高知県支部総会 「高知新阪急ホテル」 (2) 7月 8日(金) 八尾支部総会 「八尾市文化会館」 (3) 7月 9日(土) 宮城県支部設立総会 「仙台プラザホテル」 (4) 7月16日(土) 熊本県支部総会 「熊本ホテルキャッスル」 (5) 7月24日(日) 富田林市支部総会 「グランドホテル二葉」 (6) 7月24日(日) 泉南支部設立総会 「全日空ゲートタワーホテル」 (7) 7月24日(日) 淡路島支部総会 「ホテルアレックス」 (8) 7月26日(火) タイ国支部総会 「DHUSIT THANEE HOTEL」 (9) 7月26日(火) 長崎市役所支部総会 「セントヒル長崎」 (10) 7月29日(金) 行政書士支部総会 「以和貴荘」 (11) 7月31日(日) 台湾支部総会 「ロイヤル台北」
	3 号	校友会員の整備蓄積
	5 号	(1) 7月 5日(火) 会則審議委員会
	7 号	(1) 7月 5日(火) 事業準備委員会 (2) 7月19日(火) 厚生委員会
	9 号	(1) 7月16日(土) 近畿大学公開講座 (名古屋) (2) 7月30日(土) 近畿大学公開講座 (東京)
8月	会 議	(1) 8月25日(木) 執行部会議
	2 号	(2) 8月27日(土) 執行部会議 (1) 8月19日(金) 奥村土木支部総会 「ホテル南海なんば」 (2) 8月20日(土) 福井県支部総会 「福井市パレスホテル」 (3) 8月20日(土) 摂河泉 J C 支部設立総会 「ホテル南海なんば」 (4) 8月21日(日) 大分県支部総会 「大分東洋ホテル」 (5) 8月26日(金) 近畿地方整備局支部総会 「大阪弥生会館」 (6) 8月27日(土) 全国支部長・同窓会長会 「都ホテル大阪」
	3 号	校友会員の整備蓄積
9月	会 議	(1) 9月27日(火) 総会実行・厚生・事業準備・推進合同委員会
	2 号	(2) 9月30日(金) 執行部会議 (1) 9月 3日(土) 静岡県支部総会 「クーポール会館」 (2) 9月12日(月) 大阪府庁支部総会 「プリムローズ大阪」 (3) 9月16日(金) 三菱電機グループ支部設立総会 「三菱電機(株)関西支社」

月 別	議案号数	概 要
9月	2 号 3 号 4 号 9 号	(4) 9月18日(日) 東京支部総会 「主婦会館プラザエフ」 (5) 9月24日(土) 大阪市港支部総会 「居酒屋 清正」 校友会員の整備蓄積 校友会終身会費の徴収 (1) 9月10日(土) 農学部新 6 学科改組記念シンポジウム (2) 9月24日(土) 近畿大学公開講座 (札幌)
10月	会 議 1 号 2 号 3 号	(1) 10月15日(土) 執行部会議 (2) 10月15日(土) 総会実行・厚生・事業準備・推進合同委員会 (3) 10月27日(木) 執行部会議 (1) 10月15日(土) 本部定期総会〔40万人突破記念総会〕 (2) 10月27日(木) 総会実行委員会 (1) 10月 1日(土) 高槻・島本支部総会 「桃谷楼」 (2) 10月 2日(日) 柏原支部総会 「サンヒル柏原」 (3) 10月 2日(日) 愛知県支部総会 「百楽」 (4) 10月 8日(土) 大阪市阿倍野支部総会 「桃谷楼」 (5) 10月 8日(土) 工学部同窓会総会 「ホテルグランヴィア広島」 (6) 10月22日(土) 関西私大支部総会 「ホテル南海なんば」 (7) 10月27日(木) 大阪府合同職域支部総会 「豆滋郎」 (8) 10月28日(金) 大阪府内特定行政庁OB会支部総会 「堺市役所地下1階会議室」 (9) 10月29日(土) 生物理工学部同窓会総会 「生物理工学部キャンパス」 (10) 10月29日(土) 石川県支部総会 「金沢スカイホテル」 (11) 10月30日(日) 佐賀県支部設立総会 「マリトピア」 校友会員の整備蓄積
11月	会 議 2 号 3 号 6 号 9 号	(1) 11月16日(水) 執行部会議 (1) 11月 5日(土) 北九州支部総会 「国際会議場レストラン ラ・プラージュ」 (2) 11月12日(土) 尾道支部総会 「錦」 (3) 11月12日(土) 富山県支部総会 「富山電気ビル」 (4) 11月23日(水) 滋賀県支部総会 「琵琶湖ホテル」 (5) 11月23日(水) 医学部同窓会総会 「スイスホテル南海大阪」 (6) 11月25日(金) 住友電設支部総会 「敦煌」 (7) 11月26日(土) 池田支部総会 「館山寺温泉 ホテル九重」 (8) 11月30日(水) 松原市役所支部総会 「天王寺都ホテル」 校友会員の整備蓄積 (1) 11月12日(土) 九州地区新卒業生歓迎会 (2) 11月13日(日) 中国地区新卒業生歓迎会 (1) 11月23日(水) 医学部・附属病院合同30周年記念祝賀会
12月	会 議 2 号 3 号	(1) 12月21日(水) 執行部会議 (1) 12月10日(土) 特定郵便局支部総会 「ニューミュンヘン南大使館」 (2) 12月10日(土) 法学部同窓会総会 「都ホテル大阪」 (3) 12月11日(日) 寝屋川支部総会 「かにっ子」 校友会員の整備蓄積

月 別	議案号数	概 要
12月	4 号 6 号	校友会終身会費の徴収 (1) 12月 3日(土) 関東地区新卒業生歓迎会 (2) 12月17日(土) 東海地区新卒業生歓迎会
1月	会 議 2 号 3 号	(1) 1月12日(木) 執行部会議 (2) 1月19日(木) 執行部会議 (1) 1月 5日(木) 豊岡短期大学同窓会総会 「西村屋 ホテル招月庭」 (2) 1月20日(金) 尼崎市役所支部総会 「尼崎総合文化センター」 (3) 1月20日(金) 長崎県支部総会 「セントヒル長崎」 (4) 1月25日(水) 大東市役所支部総会 「新地 ふぐ好」 (5) 1月27日(金) 大阪国税局支部総会 「大北京」 (6) 1月28日(土) 環境緑化支部設立総会 「K K R ホテル」 校友会員の整備蓄積
2月	会 議 2 号 3 号 8 号 9 号	(1) 2月28日(火) 執行部会議 (1) 2月 1日(水) 大阪市小若江会支部総会 「天王寺東映ホテル」 (2) 2月 4日(土) 高槻市役所支部総会 「白良荘グランドホテル」 (3) 2月 4日(土) 東大阪市役所支部総会 「湯村温泉 いづつや旅館」 (4) 2月 5日(日) 大東支部総会 「大東市民会館」 (5) 2月 8日(水) 福岡支部設立総会 「ソラリア西鉄ホテル」 (6) 2月10日(金) 八尾市役所支部総会 「天王殿」 (7) 2月18日(土) 滋賀県庁支部総会 「ホテルボストンプラザ草津」 (8) 2月18日(土) 大阪市生野支部総会 「ホテルアウイーナ大阪」 (9) 2月19日(日) 姫路支部総会 「総社会館」 (10) 2月23日(木) 寝屋川市役所支部総会 「かにっ子」 (11) 2月25日(土) 泉佐野支部総会 「全日空ゲートタワーホテル大阪」 (12) 2月25日(土) 赤穂支部総会 「とみはら」 校友会員の整備蓄積 (1) 2月 5日(日) 竹本住大夫師の文化功労者顕彰を祝う会 (2) 2月 7日(火) 体育会空手道部創部60周年記念式典・優勝祝賀会 (1) 2月28日(火) 看護専門学校卒業式
3月	会 議 2 号 3 号 9 号	(1) 3月15日(水) 執行部会議 (2) 3月28日(火) 執行部会議 (1) 3月 3日(金) 大銑支部設立総会 「高麗橋 華喜」 (2) 3月25日(土) 尼崎支部総会 「アルカイクホール」 校友会員の整備蓄積 (1) 3月 6日(月) 九州短期大学卒業式 (2) 3月 6日(月) 工業高等専門学校卒業式 (3) 3月13日(月) 工学部卒業式 (4) 3月14日(火) 産業理工学部卒業式 (5) 3月16日(木) 生物理工学部卒業式 (6) 3月20日(月) 本部卒業式 (7) 3月22日(水) 大学院修了式

一 般 会 計

平成17年度（自平成17年 4 月 1 日 至平成18年 3 月31日）歳入歳出決算書

1. 歳 入 の 部	82,289,856
1. 歳 出 の 部	61,228,915
1. 次年度繰越金	21,060,941

歳 入 の 部 (単位 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
前 年 度 繰 越 金	45,532,059	45,532,059	0	定期預金を除く
会 費 収 入	40,000,000	36,250,000	3,750,000	銀行振込1,031人・郵便局2,594人
事 業 (カ ー ド)	200,000	162,923	37,077	
雑 収 入	300,000	344,874	- 44,874	利息・グッズ売上金等
合 計	86,032,059	82,289,856	3,742,203	

歳 出 の 部 (単位 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
会 議 ・ 会 合 費	10,000,000	8,397,684	1,602,316	常任幹事会議・幹事会議・各種委員会等
通 信 費	8,000,000	7,726,960	273,040	各種会議・各種委員会通知・電話料・FAX料・終身会費等
印 刷 費	5,000,000	3,209,990	1,790,010	各種印刷費等
広 報 費	5,000,000	578,550	4,421,450	定期総会宣伝費等
人 件 費	13,000,000	10,671,714	2,328,286	給料・手当・人材派遣給与等
助 成 金	15,000,000	13,438,499	1,561,501	総会助成・各クラブ祝勝会祝金等
備 品 費	2,000,000	1,966,521	33,479	談話室床張替え作業費等
消 耗 品 費	2,000,000	117,126	1,882,874	事務消耗品費等
支 部 ・ 同 窓 会 費	10,000,000	7,513,726	2,486,274	支部祝金及び支部懇親会費等
出 張 費	6,000,000	5,867,353	132,647	支部総会出張旅費等
名 簿 管 理 費	6,000,000	0	6,000,000	
会 費 振 込 手 数 料	300,000	183,640	116,360	大阪貯金センター残高証明書発行手数料含む
雑 費	2,000,000	894,229	1,105,771	校友会本部維持費及び慶弔費等
予 備 費	1,032,059	0	1,032,059	
小 計	85,332,059	60,565,992	24,766,067	
退 職 手 当 積 立 金	500,000	500,000	0	
事 業 (カ ー ド)	200,000	162,923	37,077	特別会計へ振替
合 計	86,032,059	61,228,915	24,803,144	

一 般 会 計

平成18年度（自平成18年4月1日 至平成19年3月31日）歳入歳出予算書

歳 入 の 部

(単位 円)

科 目	予 算 額	摘 要
前 年 度 繰 越 金	21,060,941	
会 費 収 入	40,000,000	会費納入予定者 4,000人
特別会計から繰入	10,000,000	
事 業 (カ ー ド)	200,000	
雑 収 入	3,300,000	役員協力費・銀行預金利息・グッズ・広告代金
合 計	74,560,941	

歳 出 の 部

(単位 円)

科 目	予 算 額	摘 要
会 議 ・ 会 合 費	9,000,000	顧問・相談役・参与会議、常任幹事会議、幹事会議、 執行部会議、各種委員会等
通 信 費	7,000,000	各種会議・各種委員会通知・電話料・終身会費案内等
印 刷 費	5,000,000	各種印刷等
広 報 費	1,500,000	定期総会宣伝費・ホームページ維持費等
人 件 費	15,000,000	給料・手当・人材派遣給与等
助 成 費	15,000,000	総会・各クラブ祝勝会祝金等
備 品 費	2,500,000	会議用テーブル・書庫ロッカー
消 耗 品 費	1,000,000	事務消耗品費等
支 部 ・ 同 窓 会 費	8,000,000	支部祝金等
出 張 費	6,000,000	支部総会出張旅費等
名 簿 管 理 費	2,000,000	データ構築
会 費 振 込 手 数 料	350,000	振込手数料
雑 費	1,000,000	校友会本部維持費及び慶弔費等
予 備 費	510,941	
小 計	73,860,941	
退 職 手 当 積 立 金	500,000	
事 業 (カ ー ド)	200,000	18年度分繰入金
合 計	74,560,941	

「粒粒辛苦」

近畿大学理事長
校友会名誉会長

世 耕 弘 昭

「りゅうりゅうしんく粒粒辛苦」という言句がある。粒粒とは穀物の一粒一粒をいう。

「鋤で耕す農民の頭には炎熱の太陽が照りつける。食する器には飯の一粒一粒が盛り上がって、それを人々は食べ、生きる。この一粒一粒が、汗を地上に滴らせながら作られた農民の辛苦の結晶であると誰が知っているだろうか」

これは、唐の詩人の一節である。校友会の活動こそ、この「粒粒辛苦」の積み重ねではあるまいか…。

近況

近畿大学学長

畑 博 行

校友の皆様には、お元気でますますご活躍のこととお喜び申し上げます。

ご承知のように、少子化の急速な進行で大学受験生が激減し、いわゆる「大学全入時代」が目前に迫っています。新聞などで報道されましたように、今春の入試ではわが国の四年生大学の四割が定員割れとなりました。四、五年以内に五〇ぐらいの大学が閉鎖に追い込まれるだろうという予測も単なる根拠のない憶測ではないようです。

このような厳しい環境の中で生き残りをはかるため、いずれの大学も体制の建て直しに努めています。本学も、教育研究の質の一層の向上をはかるため、「二十一世紀教育改革検討委員会」を発足させ、現在、鋭意改革に努めているところです。

さて、この機会に本学の近況の一端を報告させていただきます。まず、研究教育面では、宮澤医学部教授らによる「創薬等ヒューマンサイエンス総合研究事業」が今年度も厚生労働科学研究費補助金を受けることになりました。HIV曝露非感染者の遺伝的特徴を明らかにする同教授らの研究は、既に診断薬として実用化の見通しが立っており（現在国際特許申請中）、将来治療薬・感染予防薬としての展開がは

かられています。

ついで、江藤理工学部教授らによる「超高速バイオナノスコープの開発研究」も引き続き独科学技術振興機構の助成を受け順調に進行中です。同教授は本年六月、内閣府等によって開催された第五回産学官連携推進会議において、産学官連携功労者として経済産業大臣賞を授与されました。

また、宗像理工学部学部長を研究代表者とする「医工連携による医療技術のイノベーション」と題する研究プロジェクトが文部科学省の私立大学学術研究高度化推進事業の一つとして採択され、大型補助金を受けています。

さらに、河村農学部教授らによる「古都奈良の新世紀植物機能活用技術の開発」、「吉野クズ・大和マナの機能性評価および活用技術の開発」のための研究が、やはり独科学技術振興機構から奈良県地域結集型共同研究事業として採択され、多額の補助金を支給されています。

このほか、池上農学部教授らによる「里山の修復活動による環境理解教育」が有意義で優れた教育実践に与えられる文部科学省の「現代的教育二一五取組支援プログラム」（いわゆる現代GP）の一つに採択されました。現代GPとは、研究におけるCOEに相当するもので、本学にとつては、法科大学院と医学部に次ぐ三番目の快挙です。

紙数の関係で以上のように、若干の事例しか紹介できませんでしたが、本

学の研究者による多くの研究プロジェクトが、有意義かつ価値ある研究として政府省庁、独科学技術振興機構、独日本学術振興会などの機関によって研究助成の対象に選定されていることを付記しておきたいと思います。

最後になりましたが、今年度最も顕著な活躍をした本学の二、三の運動部を紹介させていただきます。

その一つは、さる六月二十九・三十日に開催された第四十四回全日本学生アーチェリー王座決定戦において、十九連覇という快挙を成し遂げた洋弓部です。本学洋弓部の実力は広く知られており、一昨年夏のアテネオリンピックに日本から出場した六人の選手のうち、実に五人が本学洋弓部の現役または校友であったことは有名です。

もう一つの運動部は空手道部です。空手道部は、昨年十一月二十日に行われた第四十九回全日本大学空手道選手権団体戦でV8という偉業を達成しました。この優勝決定戦での相手校は、実は近畿大学工学部だったのです。この記録は、それまで最も優勝回数が多かった拓殖大学の記録を破るものでした。

このほか、八月のカナダでのパンパシフィック水泳選手権大会で好成績を挙げた本学水上競技部についても言及することになります。本学水上競技部は、現役選手および校友が、アテネオリンピックで銀メダル一個と銅メダル三個を獲得するなど大活躍したことで有名ですが、今夏のモントリオールの大会

では、連続三回のオリンピック出場を果たし、三回目のアテネで見事銀メダルと銅メダルを手にした、校友の山本貴司くん（現在本学職員）が百メートルバタフライで銅を、また同じく校友で、アテネ銅メダリストの中西悠子さんが二百メートルバタフライで銀を獲得するなど大活躍したことも記憶に新しいところです。

近畿大学の校友も今や四〇万人となり、その多くがそれぞれ多方面にわたって活発に活動しています。中小企業の経営者も多く、社長の数は全国第八位と聞いています。最近、独立法人となった国公立大学を含め、多くの大学がそれぞれの所有する知的ノウハウを提供し、関係企業とタイアップしてベンチャー企業を起こしています。本学も例に洩れず、遺伝子改変マウスを開発・生産・販売するジーンコントロール㈱、クロマグロ・ヒラメ・クエなど水産研究所で養殖した魚を販売する㈱アーマリン近大、天然薬用資源を研究開発し販売する㈱ア・ファーマ近大などのベンチャーを立ち上げています。企業を経営する校友の皆様には、是非、母校との産学連携にご関心をお持ちくださるようお願いいたします。

校友の皆様のごこれまでの協力・ご支援に感謝申し上げます。今後、のますますのご発展を祈念しまして、私の簡単な近況報告を終えさせていただきます。

支部会員の組織強化

校友会会長

亀岡弘

平成十八年度校友会本部総会を畑博行学長をはじめ世耕弘成参議院議員・副理事長、森元恒雄参議院議員ならびに理事役員・学部長先生をお迎えして賑々しく開催することができまことは、誠に喜びの念に絶えません。厚くお礼申し上げます。また、校友諸先輩の皆様方には平素から校友会活動にご協力、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

特に校友会の今日の発展を成し遂げましたのも、母校の理事長であり、校友会名誉会長であります世耕弘昭先生のご指導・ご鞭撻によるところが大きくここに深甚の謝意を表するものであります。

我が母校は、二〇〇六年創立本年度八一年となりました。着実な足跡を刻み、未来志向の大学として、実学と人格の形成を重視してたゆみなき発展を遂げ、多くの校友が社会の第一線で活躍する大学として名を馳せていることは語るまでもなく皆様方の存するところであります。

私たち校友会は、一九二九年（昭和四）創設されました。順風満帆な時もあれば、また幾多の苦難・苦行の時も

ありましたが、先輩諸氏の並々ならぬご努力と的確な判断力により今日の繁栄を見るに至ったのであります。本年三月末で校友総数は約四十一万人に達しました。支部組織として、地域支部一一一（内休眠支部九）、職域支部八十八（内休眠支部五）、同窓会十八があります。また、年々地域、職域支部が設立されつつあり、支部が拡大の一途を辿っています。

私が会長に就任しました平成十一年に支部の活性化を目標に掲げましたが、各支部ではその趣旨がようやく浸透し、活動が活発になってまいりました。休眠支部も当時の半分以上になりました。現今、地域支部を全国的に展開することを目指しており、昨年はようやく九州各県に支部を立ち上げることができました。しかし、箱根を超えますと支部の存在しない県がまだまだあります。そのような県に地域支部を立ち上げるために努力を致します。校友会の組織強化が母校の発展に寄与するからであります。既設支部、特に地域支部におかれましても会員組織の強化に一層のご努力を期待しております。

母校は種々の構想のもと変貌し、発展を続けております。校友会は旧態然としていては、母校の発展に寄与できません。また校友相互の親睦も限りあります。変えるべきものは変えて活性化し、発展するよう致したく、校友諸先輩のご協力をお願い申し上げます。最後になりましたが、母校のますます

すのご発展と皆様方のご健勝をお祈り致します。

各種委員会
委員長から

総会実行委員会委員長

岩城正大

校友会員の皆様におかれましてはますますご健勝にしてご活躍のこととお喜び申し上げます。

さて、今年も母校の発展と会員相互の親睦をはかる総会に卒業生、ご家族、また大学関係者多数がお集まりいただき、私達総会実行委員一同大変喜んでおります。私達は毎年一回、卒業年度や地域を越えて懐かしい友が旧交をあたためあえる和やかな総会を企画するため、協議を重ねてまいりました。

今後皆様方のご期待に少しでもそえるよう努力する所存です。会員の皆様や関係諸兄姉の一層のご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。

厚生委員会委員長

十合良介

私達厚生委員会では、校友の母校愛と母校をつなぐ近畿大学校友会カード

の拡大と一定の特典、割引などのサービスをご協力賜わるご提供者を募っております。

近畿大学校友会カードは、VISA・JCB・MASTER・NICOSと提携し、すでに諸先輩にご愛用願っており、デザインは学園章をモチーフに、校友会メンバー証としてふさわしいものであります。よって、一人でも多くの校友の皆様方の御加入をお待ち致しております。

次にこのカードを多くの方々にご利用するために、旅館、ホテル、飲食店、観光地等の経営者、及び勤務されている諸先輩のご提供、ご協力願える方がおられましたらなら校友会事務局までご一報下されば幸いです。どうぞ諸兄姉の一層のご協力の程よろしくお願い致します。

事業準備委員会委員長

石田定廣

校友会の運営は新卒の会費によって運営されているのが現状である。この委員会の使命は校友会として安定した収入の確保を得るための事業を行う企画を立案することにある。

そこで、委員会として本年から来年にかけて次の二つの柱を検討している。

(一) 校友会カード会員増による収入

(二) 校友会グッズの企画と販売に

よる収入

そこで、校友会カード（JCB・VISA・MCなど）を使用していたが、その歩合を校友会に還元する。そのためにカード会員としてのメリットを再考する。また、グッズは毎年総会の時に記念グッズとして作成し販売してきたが、今後は会員に満足してもらえるグッズを企画していくことにあ

名簿管理委員会委員長

竹内正彦

我が近畿大学校友会は、近々四十二万人に達する大所帯であり、全国に地域支部が百十一、職域支部が八十八支部も組織されております。その内で、永年名簿管理委員長としてお手伝いをしておりますが、現在では個人情報保護法の制定もあり、情報の開示が制限されることとなりますが、校友会で有意義に使用されることを条件に名簿作成委員会を名簿管理委員会と改名して利用の許可を審査して決定する所存です。

本名簿の内容をより一層拡充を図る上で皆様からの積極的な情報をお待ちしております。最後に我が母校の発展と校友会会員の益々のご健勝を祈念致します。

会則審議委員会委員長

平川孝之

校友会員の皆様におかれましては益々ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

さて、昨年度におきまして校友四十万人に達する大所帯になり、全国に校友の皆様がおられ心強く思っております。

会則審議委員会と致しまして時代の変遷と共に会則も大部分完成となつて来ておりますが中には部分的な改正等が必要となつて来ております。

当委員会と致しましてもその時々について諸先輩並びに各委員の皆様方が真摯に検討され会員の皆様方の御賛同を得て現在に至っております。

今後母校の発展に寄与し会員相互の親睦を図る目的に添った会則等の審議の検討に努めていきたいと思っております。皆様方のご協力をお願い申し上げます。

推進委員会委員長

下村留美

秋の気配も深まり、校友会総会の季節を迎えることとなりました。毎年たくさんの卒業生・ご家族にご出席いただき、私ども推進委員会委員一同とても喜んでおります。と、いいものです。私達推進委員会では、総会の開催にあ

たり、各種委員会の皆様と協力し、総会をより楽しく、和やかな会とし、皆様の大切なひと時をサポートできるよう取り組んでいるからであります。

毎年、色々な催し等を行っておりますが、いかがでしょうか。皆様の中には、「総会でこんなことして欲しい」とか、「こういうものを見たい」等のご希望はありませんでしょうか。ありましたら遠慮せず、校友会にご一報ください。来年の総会では皆様の名案が現実のものとなるかもしれません。ご年配の方から、若い方まで、皆様に参加していただき、楽しんでいただける総会を目指し、「今年の総会はよかったね。また来年が楽しみだ。」と思っていただけよう頑張っていきたいと思っておりますので皆様のご協力をお願いいたします。



『二〇〇七年支部創立四十周年へ』

(さらなる飛躍へ)

東大阪支部

支部長 大西敏夫

幹事長 宮崎利一

布施・河内・枚岡の3市合併により

東大阪市が誕生し、母校の地元支部として活動して三十九年の月日が経ちました。この三年間は盛山前支部長の努力により『百人総会』を目指し頑張つて参りました。昨年に引き続き東大阪総合庁舎にて、議場見学・講演会（銅鐸師：上田富雄氏）・生駒家一夫師匠（校友）プロデュースの歌謡ショーと盛沢山の構成で総会・懇親会を進めて参りました。お陰様で七十名を越える参加と五十件にのぼる協賛を頂きまして本年も目標を果たす事ができました。

この三年間での参加協力者は三七〇を数え、支部として一定の評価を頂いてもよいものと自負致しております。この目標達成は我々がこれから『創立四十周年』を迎えるにあたり、実績と信頼を十分に担えるものと評価できるでしょう。『四十周年』へは新体制（大西敏夫新支部長以下、執行部十三名）で新たにスタート致しますが、現在市内で会場を設定し、倍以上の校友参加を規模設定し立案中であります。

また、昨年より東大阪市民ふれあい祭りに出店参加し、近畿大学校友PRコーナーとして『食の化学のふしぎ』を企画、香料味覚のふしぎを探るコーナーを展開しており来場者から今年も好評を博しております。

支部四十周年を足がかりに『さらなる飛躍』を胸に秘め、より一層の校友の輪を広げていく所存でありますのでどうぞ皆様今後ともご協力をお願い申し上げます。

支部総会を終えて

大阪狭山支部長

中 田 全 亮

(昭和三十三年法律学科卒)

五月五日の祝日、和歌山県田辺市にある「かんぼ紀伊田辺」において盛大に執り行いました。

田辺市は医学部を擁する本市から、南へ一三〇kmの近距離にあり、故世耕政隆前総長ゆかりの県内にあり、校友会から山口英治幹事長を来賓に迎え和気あいあいのうちに開会しました。

冒頭全員が起立して「近畿大学校歌 および応援歌」を斉唱し、古川支部幹事長の司会により、支部長が遠路来賓として出席いただいた本部幹事長に感謝を申し上げ、支部総会の継続開催の意義を述べる。

山口幹事長(四十七年法卒)の言葉



支部総会の1コマ

一、大学の近況報告

一、創立八十周年記念事業の協力要請

一、全国傘下支部との連携

などを話され、一同改めて近畿大学のきずなを強く認識した次第です。

引きつづいて出席者十二名が自己紹介を行い議事に移る。まず最初に報告する件として、相談役に小川治幸氏(二十五年法卒)を相談役に委嘱、高田明氏(四十一年理工卒)を特別会員に推薦する人事を支部長から報告する。

そのあと新任の副支部長に小谷嘉博氏(五十一年法卒)を選出、支部総会の開催地を奇数の年は医学部、偶数の年は三重、兵庫、和歌山の各県で実施することを決定する。

事業報告として支部長が

一、本部幹事会に多数出席したこと

一、全国支部長会に出席したこと

一、本部定期総会に有志八名が参加

一、森元恒雄参議院議員パーティーに参加したこと



かんぼの宿 紀伊田辺にて

一、支部役員会を三回開催したことなどを詳細に報告する。

わたし達支部役員は、校友会と協調して事業を推進していく所存ですので先輩諸兄のご支援をお願い致します。

新生「那賀支部」から

和歌山県那賀支部長

中 前 温

校友会の諸先輩、校友の皆さんこんにちは。

和歌山県那賀支部の中前です。支部の近況を報告します。

去る五月十四日、近畿大学生物理工学部キャンパスをお借りして、久方ぶりに当支部総会を開催しました。開催するに至っては大変でした。と申しますのも、実は昭和六十二年に発足していたようですが、近年目立った活動もないまま休眠状態で現在に至ったようでした、設立総会の様相でした。

そのようなことで、あらためて世話人を募り、再出発でき大変喜んでおります。当日は、校友会から山口英治幹事長様をはじめ、地元、紀の川市、岩出市の両市長様、また世耕弘成参議院議員(現在近畿大副理事長)のご臨席を賜り、支部総会として過分の先生方や約五十人の会員ご参加の中、新会則や新役員の承認など議事進行いたしました。すべて、ご承認いただき、新生「那賀支部」が発足したところです。

また、総会終了後、懇親会を催し、更に母校近大の吹奏楽部の皆さんの応援出演や生物理工学部の学部長様(代理)、国見前事務局長様、藤原現事務局長様も加わり、校歌や近大節の大合唱、ビンゴゲームなどで和気あいあいの内、親睦を深めました。次回が楽しみです、が、盛会すぎて心配も……!!

今回の再出発にあたり、校友会をはじめ、学部の事務局の方々に感謝申し上げますとともに、母校並びに校友会の益々の発展と当支部への更なるご指導をお願いし報告とします。



総会終了後、新役員・事務長さんと共に 18.5.14

「あわづ温泉研修旅行の思い出」

神戸支部旅行委員長

春 本 佳 和

(商四十四卒)

昨年の十月二十九日(土)大雨の中
について、総勢二十一名で大阪城公園



神戸支部 研修旅行

前よりバスにて出発一路目的地のあわづ温泉へと向かいました。約三時間ほどであわづグランドホテルに到着すると温泉入浴組とカラオケ組に分かれ日ごろの疲れを発散。たつぷり歌い終えんとすぐに懇親会に入り、最高顧問の松先輩による乾杯のご発声のあと美味しいお料理とお酒を頂き、あつという間の二時間でした。続いて二次会はホテル内のダンスホールでダンスとカラオケを楽しみ、新支部長の山崎先輩は得意の「どじょうすくい」のひょうきんな変装で大いに笑わせて頂きました。

二日目は、本当にツイていました。天が味方してくれたのでしょうか、昨日の雨がうそのように晴れ渡りドンピカの空のもと、タクシーに分乗し「湯の国の森」へと向かい現地へ出張中の副支部長の三村知己氏の案内で数多くのテーマパークを見学することができました。(ツイてる！ツイてる！ラッキー！ラッキー！)

二十一名とも無事に大阪へ戻ることで、素晴らしい研修旅行となりました。来年の研修旅行にも元気に終結しようと誓い会い梅田にて自由解散と致しました。

参加された皆様にご協力頂き誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

市民健康講座が盛況

柏原支部

幹事長 荻原 正

柏原支部は、六月十八日午後一時半から柏原市役所別館のフロールセンターで市民健康講座（柏原市共催）を開催。「薬草術を生かしてリスク社会を生きぬく」がテーマとあって、市民、校友会員の関心も高く約1000人の聴衆で会場は満員となりました。

講師は、本学薬学部の松田秀秋教授にお願しました。松田教授は生薬を用いたアレルギー治療や育毛、美白などの研究で成果を上げられている薬用資源学の権威。

校友の各位にも知られているように花粉症を軽減させる乾燥青みかんの商品化で本学ベンチャー企業の社長さんとなったユニークな人。この日の講座では恐ろしい糖尿病の随伴症と治療について映像を使って1時間講義された。

この支部活動は、校友会の親睦にと

どまらず地域社会のボランティア活動を通して近畿大学の存在をアピール。ひいては校友会柏原支部の組織拡大につなぎたいとの思いから実現したものです。

講座には柏原市長の岡本泰明氏、市立病院長の石川欽司氏も姿をみせられた。石川院長は三月まで本学医学部附属病院の循環器内科／主任教授をされていた方で、母校の校友会活動とあってわざわざ駆けつけられた。就任間もない病院長と市民の初対面シーンもあって、多いに盛り上がり、予想しない「近畿大学デー」となりました。

企画段階では、会場が広いので満員になるのかたいへん心配でした。そこで柏原市の協力をいただき、全戸配布の市広報誌や市の掲示板でPRする一方、産経新聞に記事掲載や口コミなど、役員あげての努力が実って、大入りとなったしです。意義のある講座を今後も開き市民に親しんでいただくように早くも次回の取り組みも提案されています。

今年度は十一月には、支部会員対象の「柏原の古代史講座」を計画、市歴史資料館との折衝が始まります。もちろん柳の下にドジョウのことわざもあるとおりいつも盛況とはいきません、地道に活動を続けたいと思っています。

講座終了後、市民文化会館に会場を移して総会と懇親会を開催。総会案内状も「近畿大学卒業生のつどい」とし、袴（かみしも）型を改めたせいか出席

者も三十五人と過去最高。

つどいの冒頭で清水由洋支部長が校友会の説明をし、続いて議事メモを配り、スピーディに案件を図りました。おおむね好評だったとの感想でした。次回はすこしでも若年層の掘り起こしをはかりたいとみんなの願いです。



ご講演いただいた薬学部 松田教授

年賀状雑感

一年に一度の交流――

岡山県梅師会支部長

三十九年通信法卒

植木 豊

元旦に配達される年賀状は、実に心楽しい。いただいた年賀状に目を通し、過ぎし日が大変懐かしく思ひだされます。私は、毎年師走に入ると少しずつ書きはじめ、受付開始日にいち早く、投函しています。

パソコンなどが普及した現代でも、

意外と字を書く機会が多い、その中でも毛筆で書かれた年賀状は、人の心を潤し、日常生活での大きな楽しみでもあります。確かに、私自身も、年賀状のやりとりはしなくても気の合う友人・知人もいます。昨年、お世話になったお礼を込めて、ことし新たに出した人もいます。ずっと続いている人達との一年に一度の交流から、全国各地でのその人なりの人生の動きに私は毎年静かな感慨を覚えています。そして、年賀状ならではの、その人らしい持ち味の絵柄や一言に、しみじみと嬉しさが込み上げてきます。簡単にパソコンで作られる昨今、写真・イラストが添えられて楽しく見られるものが多いのに感心します。しかし、その反面、墨の色が鮮やかに達筆な手書きの年賀状に会えることが、少なくなりチョッピリ残念で淋しい思いもしています。

年賀状には、決まりごとというのはありません。受け取った人が、より楽しく感じる、アイディアを自由に考えられると良いと思います。私も年賀状には、格言・名言・先人のことば等と一枚一枚その人の顔を思い浮かべながら、ふさわしい一言を添えるように努めています。どんな思いで読んでくれただろうかと、想像をたくましくしております。あて名だけは、毎年筆で書くことにしています。しかし、一向に上手になりません、筆で書くという姿勢と楽しさが大事だと思っております。師走は何かと忙しい季節。パソコンで年賀状を作成すれば手間は省けます

が、味気ないのも確か。折角の「年賀状」です、相手のことを考えて、一言添えたいものですね。

郵政民営化が決まり、あらためて「年賀状」の意味・意義について考えてみました。

(経営コンサルタント・元高校教諭)

支部総会

香川県支部

副支部長 坂井 幸治

今年も校友会香川県支部総会が、六月十八日梅雨の晴間を縫って、高松国際ホテルにて行われた。出席者総数六十三名、来賓は本部より竹原副会長、徳島県支部より北島支部長・川端副支部長、淡路島支部より黒田支部長・浅井副支部長、特別来賓として参議院の森元先生をお迎えして終始盛大であった。校友の集い老い若きも男女も久し振りの出会いには、誰もが元氣その顔に生命力を満たされていた。

冒頭に田村支部長の歓迎の言葉、続いて来賓の挨拶、「校友は魂の共鳴のようなものであります。」力強い感情のこもった言葉であった。その後、森元先生の国政報告の方、日本国民の現状について述べられた。

「現在の日本人の多くは、専らお金や財を手に入れることに夢中になり、豊かさの中に、かえて礼節を忘れていく。昨年の暮れから今年始めにかけて、

発覚した耐震偽装事件や株価操作事件、見るにつけ、礼を尊び虚言を排し、不名誉を恥じる日本人の姿は、一体どこへ行ってしまったのだろうか？」私はこの言葉に共感を覚えた。

「人間としてこの世に生を授かった限り、たつた一度の限りある人生をどう生きるのか、そのことを小さい頃からしっかりと身につけていなければ、到底礼節を知ることではできません。」面長で日焼けした顔の森元先生は、真剣な眼差しで額から汗を滲ませながら演じた。

世は著しく変遷し、礼節どころか命の大切ささえ忘れてしまう時代となった。親が我が子を平気で殺す浅ましい人間の世の中、誘拐・詐欺・脅迫は珍しくない。渡る世間は鬼ばかりとはこのことか。周囲は鬼だらけ、油断も隙もできない恐ろしい社会になってしまった。こうした問題はどこに原因があるのだろうか。学校の教育が一般家庭が。罪を犯す者のほとんどは、孤独感にさいなまれている者ばかりである。

私は色々考えているうちに、最近の痛ましい事件がテレビ、新聞等で報道されていたのを脳裏に浮かべながら、礼節を忘れ、人間の命の尊さを忘れる恐ろしい時代になったことに、危惧の念を抱いた。

会場は懇親会が始まった。気持ちも弛緩し、互いに汲み交す杯には友情が漲り、明るい雰囲気となった。校友の集いは老若男女年代の差もあれば職業の違いもある。誰も顔に浮き世の苦勞

が刻まれている。「一より習いて十を知る」千利休の言葉を世耕弘昭名誉会長が会報に掲載されていたのを思い出す。校友達は十を知るところか、百も千も知っている友ばかりの集いである。私はそのことも心の中に秘め、好意を交し友情を深め、礼節をつくししながら気の晴れるような真理も語り合い、互いに母校の発展を心から祈念した。これは正しく、人生の中に美の輝きを感じさせられた一時であった。心が満ち足りた総会の日も和氣藹々と閉幕となった。

十周年に向けて

静岡県支部長

遠藤 能文

校友会中部地方総会が名古屋で開催されるのを機に、その前年の平成十二年(一九九九)五月九日に静岡県支部が産声をあげた。佐原副支部長と梅友会静岡県支部の支援が設立に大きな役割を担ってくれた。

県中部の静岡市・西部の浜松市で総会、東部でのブロック会と毎年県内で集い語り知己を広め、近隣の支部との出会いがあり特に東京支部とはゴルフを通じて友好を続け、本年は設立八年目となった。平成二十年(二〇一〇)には十歳の節目となる。

初年度七十四名の出席が三十名台に留まっている現状を記念すべき年に盛

り返したいと考えている。男女別の参加人員の差、地域的な偏り、出席者の固定化など対策を講ずる必要を感じている。

出席出来なくても年一回の総会通知を楽しみに待っていて、近況を知らせてくれる会友もある。健康上の悩みや景気を反映してリストラに会うなど、毎年ながら真情の発露も見られる。

活動の柱は毎年の総会のほかに、年一回発行の「校友しずおか」がある。本年の第七号は前年の総会の写真付きの実況中継・出席者名簿・来賓の感想の他に、各ブロックの動き、七年目の回想などA四版四頁に収めている。これは毎年の全国支部長会議で配布されているので、ご感想を寄せて頂きたい。

東北三大祭り仙台七夕と 近畿大学公開講座

宮城県支部 副支部長

吉 島 忠 臣

昨年一〇八番目に産声をあげた宮城県支部より東北の便りをいたします。

八月一日から八月八日まで何れかの県でお祭りが行われています。

北からお祭り名と(今年の人数)を列挙しますと、青森ねぶた祭(三三三万人)、弘前ねぶたまつり(一六六万人)、五所川原立佞武多(一二七万人)、八戸三社大祭(一一一万人)、秋田竿

燈まつり(一三八万人)、盛岡さんさ踊り(一一八万人)、仙台七夕まつり(二四万人)、山形花笠まつり(二〇万人)、相馬野馬追(七月開催、一五万人)、一、三三二万人の大動員です。

以上の中で、青森ねぶた祭、秋田竿燈まつり、仙台七夕まつりが東北三大祭りと呼ばれています。

豊穣の強い願い、長い冬に閉ざされていた思いが一気に爆発するかのごとく凄まじいエネルギーを感じます。百聞は一見にしかず……

校友の皆様、来年は東北夏祭り観光ツアーの計画は如何でしょうか？

我が宮城県支部との懇親を兼ねて杜の都仙台七夕まつり&牛タン焼(食べ放題ツアーなどいかがでしょうか？大歓迎いたします。実現すると支部間交流の新しい流れが生まれるような気がします。

八月二十六日(土) 近畿大学公開講座2006(クロマグロの完全養殖と将来展望・熊井教授)が仙台市で開催されます。宮城県支部として公開講座成功のために二〇〇人動員に向け大汗をかいています。

尚、公開講座終了後、宮城県支部総会を開催予定です。

在日中華民国

支部の近況

支部長 李 忠 儒

昨年小生が会長をお引き受けして以来早や一年が過ぎ、去る六月十六日難波のスイスホテル南海大阪に於て本年度の総会及び懇親会を開催いたしました。当日はご多忙中にも拘らず

亀岡校友会会長、世耕副理事長をはじめ恩師及び東京より異例にも許世楷代表(台湾大使)など各界でご活躍中の方々のご臨席を賜り、一三〇余名のご出席を得ました。皆様方のご厚情に感謝いたしますと共に、ご尽力頂きました方々にこの書面を借りて厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。

当支部の先人達が温め育んで来てくれた校友間の絆を、より深めつつ、いささかなりとも何なり世のお役に立てる存在でありたいという念のもとに、昨年度より近大中華民国留学生に対し奨学金制度を設け実施中であり、又ユニセフ、赤十字等を通じ国内外の地震・災害の支援寄付等行つて参りました。

一方、昨年十一月国際交流センター楠本センター長、校友会から山口幹事長、横山課長の方々にわざわざお出向き頂き、ソウルで理監事会の開催と同時に韓国支部との姉妹提携を果たしました。

そして今回の総会に早速韓国支部より李鍾浩幹事が遠路のところご出席頂き嬉しい事でした。一同合意の上、九月には祖国台湾支部と、その後タイとの姉妹提携を予定しており、国内外の他支部とも校友間の交流を深め、相

互にお役に立つ事が有れば望ましいと思っております。

そして何よりもわが母校の誇りを糧にして、より有意義で充実した内容と時を共有してゆきたいと願っています。

未入会の校友や新卒の方、仲間としては是非ご入会をお待ちしております。

最後に、引き続き皆様方のご指導とご支援を賜ります様何卒よろしくお願い申し上げます。

人生山河

ぼろはまとえど心は錦

フタバ支部長 詩吟部OB

今 井 敏 彦

「ごく普通の青年・少年が突然キレル」が日常のように語られているが、なぜこのようにドロップアウトが深刻化しているのか。家庭内の問題、いじめ、人間関係のゆがみなど様々でなかなか解決の糸口が見つからない。しかし、根本的な原因をしっかりとつかみ、問題を解決していかない限り、明るい近未来を開くことは難しい。そこで以下の漢詩を……

詩歌は人間の心情の発露「詩は志なり」

偶 成 朱 熹
少年老易学成難し
一寸の光陰軽んず可からず
未覚の池塘春草の夢
階前の梧葉已に秋聲

偶 成 朱 熹
少年易老学難成 一寸光陰不可輕
未覺池塘春草夢 階前梧葉已秋聲

【通釈】
若いものは早く老人になる。それにひきかえて学問はなかなか出来るものではない。だから重なる時間でも粗末してはならない。池の堤には春草が美しく咲いていて緑の夢がさめさめとつらつらと。早秋先の青銅の葉が秋風に音を立てて静かな時となつてしまふ。月日の過ぎゆくのは早くから油断せず勉めねばならぬ。

壁に題す 秋月性
男児志を立てて郷関を出づ
学若し成らんば死すに還す
骨を埋むる墳墓地を期えや
人間到處青山あり

題 壁 秋 月 性
男児立志出郷関 学若不成死不還
埋骨豈期墳墓地 人間到處有青山

【通釈】
男子を立てて故郷を出たからは学業を成し遂げぬ中は死すとも選つて来ない。我が身は先代々の墓地に埋めなくとも世の中は何処へ行つても青山はあり、骨を埋めるには分である。
【参考】
月性は周防の人、出家の身で、以て愛国の念強く、常に外冠を以て憂となし、天下を周遊して名士と交わり安政五年四十二才で歿す。

勸 学 陶 淵 明
盛年重わて来らず
一日再び晨を難し
時及て當に勉勵す
歲月は人を待たず

勸 学 陶 淵 明
盛年不重来 一日難再晨
及時當勉勵 歲月不待人

【通釈】
若い時は二度と来ない。一日の中には朝は二度と来ない。何でも時を空費せず勉め強めるのが人生の勉めである。歲月は矢の如くし決し待つて呉れない。
【参考】
作者は晋時代の人性酒を好む高僧であつて富利に走らず一時官道に就いたが職を辭し貧甘んじ高風清節を以て終へた。

勸 学 文 朱 熹
謂勿れ今日学ばず来日有りと
謂勿れ今年学ばず来年有りと
日月逝く歳我れ延びず
嗚呼老は是れ誰の愆ぞや

勸 学 文 朱 熹
勿謂今日不学而有来日 勿謂今年不学而有来年
日月逝矣歲不我延 嗚呼老矣誰之愆

【通釈】
今日ばないで居て来る日に学ばずと言つてはならない。又今年学ばずして来年度ばと言つてはならない。そして居る中に月日はとしとしと過ぎ去つてしまひ決して期を延ばしては呉れない。かくて老年になつて学問は成らず。ああ我は老いたりと後悔するに至るもそれは一體誰の過ちであらう、皆自分の不勉強の結果である。

中 庸 元 田 東 野
勇力の男児は勇力に斃れ
文明の才子は文明に酔ふ
君は勸む須中庸を擇む
天下の萬機は一誠に歸す

中 庸 元 田 東 野
勇力男兒斃勇力 文明才子醉文明
勸君須擇中庸去 天下萬機帰一誠

【通釈】
力のあるものは往々に其の力の為に倒れる。才子は其の才の為に判断を過る事が多い。凡て何事によらず中庸を採る事が必要である。行き過ぎは慎むべきである。世の中の事は何事によらず誠意が一番大切である。
【参考】
作者は清末明治の漢學者、明治四年宮中に入り明治天皇の御侍となる。明治二十四年歿す。

失 題 古 莊 火 海
才子元来多過事
議論畢竟世無功
誰知黙々不言裡
山は青々花は紅
誰は知ん黙々不言の裡
山は青々花は紅

失 題 古 莊 火 海
才子元来多過事 議論畢竟世無功
誰知黙々不言裡 山は青々花は紅

【通釈】
才子と言われる人は割合によく物事を過るものである。無駄な議論は余り功が無い。只不言実行のみである。

海 南 行 細 川 頼 之
人生五十功無きと愧ぶ
花木春過ぎ夏已に中なり
満室の蒼蠅掃へ去り難し
起る禪榻を尋ね清風臥え

海 南 行 細 川 頼 之
人生五十愧無功 花木春過夏已中
滿室蒼蠅掃難去 起尋禪榻臥清風

【通釈】
自分は生まれて既に五十年生きて来たが何の功績も無い事は誠に愧し、花の咲く頃はもう既に過ぎて夏はやがてである。部屋には多くの蒼蠅が起つて掃つて掃つて自分の身を去らない。余りの五月端に堪えず起つて清風の吹いて来る処に出て静かに禪榻によつて休むと思ふ。
【参考】
細川は海家に用いるコシカケ

(漢詩、本文、通釈は日本国風流吟詠
教範引用)
人は希望のある限り若く
失望と共に老い朽ちる
疑問は多いが、これからも多に修
行。
“我が人生に悔いなしと参ろうぞ
……”

香芝支部総会

香芝支部長

西 川 泰 弘

(一) 平成十八年四月十六日(日)

見学会 葛城市博物館

総 会 葛城市社会教育センター

(二) 来 賓 校友会本部

「本長得平副会長」
「横山良次校友課長」

香芝支部 十六名

(三) 挨拶 本長得平副会長

西川泰弘支部長

(四) 議 事 平成十七年度報告事項

平成十八年度計画事項

各行事及会計関係 等

(五) 懇親会

平成十八年春、閑静な香芝市内には、中央部、市役所、消防署等（近く警察署、南北縦貫道。が建設予定）の存在する親水公園には、色とりどりの桜が元気に、天候不順の内にも結構、蕾ふくらむから、開花、五分咲き、満開……。葉桜まで、ゆつくり楽しい花見が出来ました。折よく公園を通る機会があったのと、心と時間に、年令的余裕が生まれてきたからでしょう。花を花と観る、ふと立ち止まって、深呼吸すわばいいのに、今迄何故花を見ずら、観る、鑑る、賞する心の中が無かった自分に、反省をしていました。

香芝支部総会もそうです。互いに多忙の中、一日、友と一緒に食べ乍ら、喋り、歌い、話しの花を肴に飲み、同窓生のみが味わうことの出来る、至福の楽しい一日でした。

第一部、葛城市博物館見学では

郷土史専門の技芸員の説明を受け、郷土愛に括目する程、地元歴史の勉強をし。金剛山、葛城山。二上山。霊峰の元に住む喜びを新たに感得しました。

第二部 葛城市社会教育センター

来賓、本長得平副会長より、学園近況、益々愈々、充実発展する母校の盛大さを教えられ、唯々感激!!でした。遠路、わざわざご来光賜りました本長得平副会長、横山良次課長に、心よりお礼を申し上げます。ありがとうございます。

韓国支部だより

平成十二年商経学部卒業

李 鍾 浩

平成十八年九月九日（土）午前八時三十分バスを一台貸し切って、ソウル郊外の芝ガーデンに出発。

バスの中では、支部員一人一人自己紹介をし、近畿大学校歌を歌いました。

芝ガーデンに着き、まず李氏の司会の下、本長副会長のご挨拶をいただき、乾杯に移り、みんなでテーブルを囲んで賑やかに交流会が始まりました。

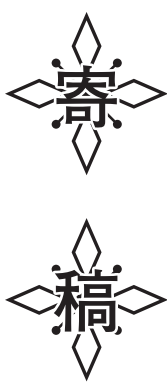
また、あいにくの雨でしたが、集まった支部員の方々（老若男女）は若さ元気いっぱい、美しい緑のコートの中をサッカードして楽しみました。中には、松葉杖の方まで楽しくサッカードしていました。

最後に夕食会（中華料理）では、ソウルで一番大きな東寶城にて食事をいただき、始終賑やかに楽しい一日を過ごし交流を深めました。この東寶城の夕食会につきましては代表李忠憲先輩に感謝のお礼を申し上げます。

今後も韓国支部は、様々な活動のなか、広く交流をしていきたいと思っていますので、ぜひみなさまご参加ください。



交流会の様子



中国の教科書ほか

平成十四年 通信法卒

池 田 一 四

教科書問題が日中間の政治問題にされることが多い。

本稿では、そのようなことは違った

視点で中国での小学校高学年の「国語」の教科書の一端について触れてみたい。

中国語の学習をポツポツ続けていますが、中国の映画（DVD）や短編小説、あるいはインターネットで中国のCCN、いろんな新聞記事を眺めることがあります。最近悪戦苦闘しながら、中国の四大物語と言われる物語の翻訳に取り組んでいます。翻訳の元になっているのが、小学校高学年で習う本（教科書）です。もともとの内容を大幅に削り、骨子だけを書いているもので、長編の日本語訳で内容を概略知っているためか、理解はしやすいように感じています。

小学校五〜六年級で習う物語

教科は「国語」。

『三国演義』『水滸伝』『西遊記』『紅樓夢』それぞれ一〇頁から一二〇ページくらいで、挿絵つきです。

ひらがな、カタカナのない国で、すべて漢字（簡体字）だから、私たちにとっては読めない字がたくさんあります。物語と言っても、永い間民間で口伝えで受け継がれたものや、歴史事実から物語風にしたものがあるようです。

中国は国土も広く、民族も多く、まして言語はさまざまです。北京語（普通話）の普及に努力していますが、中国人同士の会話でも通訳を要する場合もあるそうです。テレビ、ラジオは北京語（普通話）、新聞など出版物は簡体字を推進しているが、まだまだ何年もかかって言語、用語の統一を目指す

のでしょう。小学校で使う教科書(上記の物語)では漢字すべてにピンイン(日本で言うフリガナに相当)をつけています。

中国では地域によって教育水準が極端に違い、漢字を読めない人が田舎部では当たり前、話すことは何でも話す(それぞれの地域の言語)。四声という声調があつて、声調を間違えると、意味が全く違ってくるので日本人には難しく思われます。小学校の教科書とは話がずれますが、中国では新聞、テレビ、ラジオでのニュース報道で政府のチェックがかかり、政府に都合の悪いニュースを報道できないし、もし報道したらすぐ罰せられます。新聞「人民日報」は政府のマス新聞のようなもので、購読料無料、街角で手に入ります。漢字表記の国ですから、人名などは「人民日報」が表記した字がその後共通表記になります。プッシュさんは中国では布什で、小泉さんは小泉(発音は xiao quan シアオチュアン)です。ついでに、日本の地名を中国人は中国語で発音します。私たちが聞いてもさっぱり理解できません。

例・東京 Dongjing (トンチン) 大阪 Daban (ダーバン) 神戸 Shenhu (セーフ)

若い人は、これからは3ヶ国語くらいは話せるようになって欲しいと思います。自分が出来ないのです、もっと早くやっておけばよかったと…後悔先に立たず。

我今年六十七歳了。加油翻译中国文学。(六十七歳になったが、中国文学の翻訳を頑張ります。)

高齢者の健康について

顧問

梶田忠博

母校近畿大学の創立は、大正十四年四月十九日の日本大学専門学校の開学式の日と定められました。爾来八十一年、母校は西日本唯一の総合大学として比類なき発展隆盛を続けているところであります。

顧みますと、日本大学専門学校以来、昭和十五年二月十四日には日本大学大阪専門学校設立認可。続いて昭和十八年三月十二日に大阪理工科大学設立認可、日本大学大阪専門学校を大阪専門学校と改称認可、昭和二十四年二月二十一日、大阪理工科大学を近畿大学と改称認可。大阪理工科大学、大阪専門学校を合併し、近畿大学設置認可。

母校創立以来、先生方始め職員の皆様のご苦労には深く感謝し厚くお礼を申し上げます。

平成十七年三月卒業の卒業生を迎えて、校友総数四十万名を突破したのを記念して平成十七年十月十五日母校記念会館において校友四十万名突破記念総会が盛大に開催されました。

近年、少子高齢化の進行により正に

超高齢社会を迎えようとして国も地方行政もその対策に追われているようでありますが、その結果は介護保険の見直し・介護保険料の値上げと健康保険料も値上げとなり被保険者が、高齢者が実質負担していると申し上げても間違いが無いと判断しています。

健康保険も介護保険も従前は、身体の虚弱な方や、一人暮らしや、寝たきりの方や、身体の不自由な方等を対象に、国も地方もボランティアも努力してまいりましたが、平成十八年度から健康な高齢者への対策も必要となりました。

老人福祉とは、その対象は身体の虚弱、不自由な方のみでなく健康な方への福祉施策も考えて頂いてこそ平等な取り扱いとなります。

今回の福祉施策は、高齢者の方はすべて健康であつて欲しい、高齢者が健康であることは介護も不要、医療保険も必要がないことになり、介護予防に繋がることになります。

さらに進んで要支援、要介護1の方々には健康になつて頂くことをも考えているのであります。

国、府、市町村単位で共通する事業は、それぞれの居住地において『高齢者の健康づくり』のための体力測定、六種目、血圧、身体計測、問診等を行い、自分の健康、元気はどんなものかと、健康維持に役立てて頂くこととします。

既に市町村介護高齢課等において実践しているところもあるようです。校

友の皆様にお願ひしたいことはこれからです。

校友四十万名突破は誠に嬉しいことですが、昨今は個人情報非開示のこともあり、校友名簿の編集、発行も困難な状況にあることも理解できますが、お互いに校友として友としての安否を知りたい、これも人情です、何か良い方法はありませんか。

私が蔵書している近畿大学校友会員名簿の昭和三十二年(一九五七)三月一二日発行によりますと、第一回卒一二三名(昭和三年三月)第二回一五一名 第三回一〇九名卒業年から逆計算しますと第一回卒の方の生年が次のとおり推測できました、明治四十年(一九〇七)当年九十九歳、同年・同クラスの方皆様すべてが、ご健勝のことと念願しますが、物故の方もおられるかと存じここに黙祷を捧げます。

黙 祷

従前ですと、追跡或いは確認と言われる作業が行われていたようです。いまは、難しいようです。

夢 物語としてお読み頂ければ幸甚の至りでございます。

四十万余りの校友が、各地、各社、各業界等全国に散在してそれぞれ活躍されていることに感謝とお礼を申し上げます。

さて、校友会本部の名簿は各学部別の新卒業生名簿を基盤として保全されているのではと推測していますが、各支部長さんの協力を得て支部の活性化をはかることが必要であると考えま

す。

校友は、明治、大正、昭和、平成と一世にわたり、現在百歳から二十一歳までの老 壮 青 が一つになつて、それぞれの支部活動を通して母校近畿大学の発展のために心しているところであります。

誰もが健康で長生きしたいと考えるのは、当然のことです。

長生きをするためには、まず健康が一番であること、年をとると生活のリズムが変化して、食事時間も変則になり勝ちで、運動もせず家に引きこもり、テレビにかじりつき、これでは成人病に取り付かれます。

これを無くすのが校友であります。科は違つても親友であつたり、部活で仲間ができた学生当時の思い出が蘇る。

友達同士で体力検定は楽しい催し自分の体力が検定基準を超えるか、超えないか、無理する事なく行程を終えて頂くこととなります。

各市町村の老人クラブ連合会の目的は、校友会支部の目的と同様で会員の相互の親睦を図り、会の発展と会員の増強を諗ることになっています。

機会があれば、各市町村に散在する老人クラブと近畿大学校友会支部との交流を諗り、会合の時とか、クラブ活動や講演会に案内して、双方共に年配者として意見交換をして、有意義な一時を送ることが出来れば幸いと感じております。

結びに、母校近畿大学の益々の発展

隆盛と併せて校友会の弥栄をお祈りし、本日、ここにご臨席の皆々様のご多幸とご健勝をご祈念申し上げます。

爺々の集い 〈二八会〉

二八会 会長

浅田 渥弘

まず、〈二八会〉の名称の由来をご紹介します。近畿大学理工学部化学科を昭和二十八年卒業した同窓で結成されたのが〈二八会〉の誕生である。旧制大阪理工科大学予科生と新制高校から入学した者で構成され、共に学んだ同窓の会。昭和二十八年卒業以来今まで連綿と五十三年存続し、同窓の者の戸籍年齢は七十五〜七十八才の集いである。

年令からも判るように、全員が年金受給者であり、悠々自適を自負し、孫の成長に生き甲斐を感じている者も多い。年を経る毎に、〈二八会〉名簿から名前が消えていった物故者も十数名を数える。

年一回開かれる総会兼親睦会には、会員三十名のうち十五名前後が参加し、四方山話に花を咲かせている。逢えば昔の学生時代にかえり、「オイ」、「オマエ」、「○○」と呼び捨てで語り合う。卒業後は企業に就職し、管理者、役員へと昇りつめた者、自営業を営み経営者として活躍してきた者もいるが、総会では学生時代にタイムスリッ

プ。

今年六月に「二八会の今後の運営について」のアンケートを求めたところ、回答者全員が「存続すべし」との回答だった。表現こそ異なるが、存続の必要性を力説しており、心強い限りである。

学生時代、オンボロの化学実験室の入口に立ち、出欠簿を片手に鬼のような助手。一分でも遅れようなものなら欠席。長瀬駅から遅刻すまいと走るのは我々化学科の同窓。鬼のような助手も教授を経て、理工学部長を歴任された吉村長蔵先生。〈二八会〉からは東広島島の工学部の工学部長となった木ト光夫君は同窓の誇りでもある。

今後、名簿から名前が消えていく会員も、その数を増やすことだろうが、〈二八会〉存続を願い、微力ながら役立ちたいと思っている。

異色の校友

常任幹事

小畑 誠

昨年の校友会本部定期総会は、四十万人突破記念総会として盛大に行された。これだけ多くの校友が居るのだから、相当異色の人も居るのは当然で、この先輩もその一人。昭和二十六年二郎理工学部数学科を卒業、傘寿を迎えたが、益々気力旺盛な常任幹事の藤本和正先輩である。二年ほど

前に香芝支部長の西川先輩が、校友会報で「香芝市に「縁の下」あり!!」で激賞しておられたので重複を避けませんが、西川支部長と共に香芝支部の創立に尽力された功労者である。

私も、もう四十五年も前になるだろうが、国鉄に職域支部を作るため一緒に走り回ったのが懐かしい。西宮に地方支部を設立するときは奈良県から、わざわざ兵庫県まできて手伝つてもらった。校友会の関係会合には皆勤に近いそうである、私が欠席すると何時もお叱りを受けている。

そんな先輩は、戦前朝鮮鉄道の若き機関士であつたが、海軍特別幹部練習生として鎮海で終戦、国鉄に機関助士（外地引揚者のため降職採用）として復職したが、世が進んで電化されるや、いち早くSLから電車運転士となった。やはり鉄道の花形は駅長であると駅に転職、助役試験に見事合格、稀に見る技術屋から営業屋への転進に成功、目標どうり技術屋さんから遂に駅長になって定年を迎えられた。

先輩の素晴らしさは先見の明にある。駅長になって間もない現場長会議の席上で堂々と発言した。このような会議では、その地区を代表する大物駅長が発言して終わるのが恒例であつたが、閉会前の常套句として「その他、何か意見はありませんか」の言葉に、すかさず発言したその内容が素晴らしかった。

国鉄は政府のドル箱で、毎年相当多額を一般予算に繰り入れていたが、新

幹線の建設費で莫大な借金を抱え、経営が急激に悪化し、赤字路線の切捨て（廃線）をよぎなくされていた当時。沿線にさしたる産業もなく、一日数回の貨物列車の走る城東貨物線に、電車を走らせる構想を打ち出した、質疑応答を聞いて相当勉強していることは分かったけれども、時が時だけに皆が啞然としていたようだ。先輩が在職中には日の目を見なかったけれども、二十年経った今外環状線として槌音高く建設が進められている。近鉄後徳道駅と立体交差をするので、母校の学生さんも通学が非常に便利になるだろう。平成二十年春の開業が待ち遠しい。この

他鉄道OB会の役員として、香芝市に国鉄の駅を誘致すべく地元の歴代市長、議員さん、自治会長さんたちの先頭に立ち、国鉄駅長の顔と実績を生かし遂に五位堂信号所を駅に昇格、下田駅を香芝駅に改称する等に甚大な功績を残された。

退職後は市会議員（当時は町会議員）にでもなるのかと思っていたが、その方は見向きもせず、株主の恩典で大会社に部長として迎えられ人事、教養担当として、校友の後輩を採用するなど腕を振るったが、今は晴耕雨読を楽しんでいるようだ。曾って香芝地区防犯委員を委嘱され、防犯功労者の表彰を受け、香芝町特別職報酬等審議会委員としてまた、香芝の教育を良くする会の会長として、最近では県フラワーアドバイザーの会副会長、香芝園芸愛好会アドバイザーその他のボランティア

に活躍されていることを、香芝市の広報誌「月刊かしば」などで伺い香芝の長老が校友の先輩であることを聊か誇りに感じています。

藤本先輩には各所でお世話になった。戦前私は平壤駅で電信係、引揚げ後踏み切り警手で復職、当時は知らなかったけれど、先輩が京橋駅助役、私は片町線、先輩が大阪駅助役の頃は、隣駅の宮原停車場で、先輩が駅長に栄転したときは幸運にも隣の駅長を拝命し、退職するまで長い間お世話になった。

半世紀

常任幹事

本 山 昌 宏

近畿大学通信教育部は、来る平成一九年満五十歳となる。《学びたい者には学ばせたい》近畿大学創設者世耕弘一先生の崇高な理念のもと、昭和三二年に短期大学部商経科が開設された。続く昭和三五年には、法学部法律学科が併設されたのである。この半世紀（平成一八年三月まで）の卒業生は四万人にも及び、近畿大学全卒業生の約十パーセントを占めるに至った。

私は昭和三七年四月法学部の三年編入を許された。大阪府警察に勤務しながら制服の自衛官や小・中学校の先生、さらには役所勤めの人達と机を並べた日々を想い出す。通信教育部の部長で

もあつた世耕弘一先生の熱のこもったお話をよく拝聴したものである。

昭和三九年度卒業式では、世耕総長から「心眼廣くせば体胖（ゆたか）なり」という力強い色紙を頂戴した。

私にとつて近畿大学通信教育部は単に「法学」の勉強だけに留まらなかった。北は北海道から南は台湾まで、数多くの「梅友」さらには校友を得た。爾来四十年以上にわたつて交流は続き、絆はますます強まっている。

大きい社会悪より

小さい思い遣り、の偉大さ

近三十機

西 川 泰 弘

今年の気候不順は厳しすぎた。七月上旬、暑い暑い日が三日間程続いて、梅雨入り？。それも「曇後雨」の予報ばかりで、連日「降らず降らずみ」の雨、蒸し暑く、はつきりした男性型の梅雨では、なかった。又、一日晴れて、明後日から七月末迄、曇後雨？の予報が出ています。大阪地方は七月末の二十九日（土）頃が、梅雨明けになりそうです。

鬱陶しい？のは天候、自然の現象ばかりではなく、朝から、眼に入る、耳に聴くニュースは、例外なく、「小供の喧嘩！生物の殺し合い。」処かまわす、世界的に核爆弾の撃ち合い？ミサ

イル、宗教戦争等々。

我が国でも、同じように「民、政、官、済、宗教、教育、贈収賄、水害、等々、各界夫々、と、凡ゆる場で、不正、事故、事件……」

それでも、

「委員会、今日もテーブル、磨いてる」

「委員会、今日も壁画が破れゆく」

「委員会、今日も学生殺し合う」

「委員会、今日も企業が嘘を就く」

「委員会、今日もC・O中毒死」

「委員会、今日も石綿飛散する」

「委員会、今日も親・子が殺し合う」

「委員会、今日も出生率は減つてゆく」

「委員会、今日も懲りずに嘘をつく」

「委員会、今日も先生走つてる」

等々、と嫌なことばかりの世の中で

す。

でも、全く美しい事が、最近身近に起こりました。

先日、或る百貨店で、夏の半袖シャツを、買いました時、女店員さんが、其の店の「手提げ紙袋」の上に、更に一枚薄いナイロン袋を覆いかぶせ「外は雨模様ですから、お気を付けてお持ち帰り下さい！」……

今迄、買い物をして、袋の上に雨よけ袋を貰ったこと等の無い私は、一瞬「アッ、此つて、何！」と軽い衝撃を覚えました。

夏の或る日、或る時、或る場で、店員さんと、妻と、私と、三人だけの小さい、僅少な出来事でした。世界の大きな戦争、や、乱れ乱れた日本人の社

会意識の中で、の「相手の立場や心を慮る、相知の心。他人への親切心、心遣い。氣遣い、人々への思い遣り。」

本当に、広い世間の一隅で、人対人の接触の心、触れ合う心。目に見えない、小さい小さい出来事でした。が。日頃、静かで、人口も少ない、奈良県のこの町の、小さいが無限の喜び、人への感謝とお礼の心。小さい一ツの親切が、如何に尊く価値ある「もの」か？大きい社会悪を忘れて、今、人への思い遣りの尊大さに改めて感動している昨今です。

毎日のように報道されている社会悪記事に、多少、神経質になり過ぎていた「老人の心」に明るい灯を、思い出させて呉れた、お店、その店員さんの「御人格とお心配り」に感謝し、又、世の為、学園の為に、元気に生きてゆこう!!と奮起致しております。

恩師澤井種雄先生

と若葉会

幹事（昭和三十八年法学部卒）

尾路良男

平成十八年七月五日よる大阪市中央区島町「大乃や」で近大節が声高らかにこたえました。

法学研究部若葉会の創立五十七年目恒例の集いで十六名のOBが懐旧談に花咲かせた。

恩師澤井種雄先生が亡くなられて早くも十年が過ぎた。

顧みれば、先生は戦後の混乱期の昭和二十三年から、現職の裁判官という激務の中にあつて、旧制大阪専門学校・新制近畿大学に講師として出講され、十年余法学等の講義を担当された。それだけでも大変であるのに、法学研究を目的とする若葉会を発足させ、恩師小野清一郎博士（東京大学法学部名誉教授・法務省特別顧問）譲りの実践的な法律の勉強を指導されてきた。（若葉会報五十年記念号より）

日曜日に開講される「法学研究部・若葉会」に現職の弁護士、判事、検事に司法修習生が講師として出講頂き、司法試験をめざす学生など判例研究など熱心に討論研究を実践したが、この中から弁護士、判検事、司法書記官、司法書士、弁理士、行政書士、税理士、社会保険労務士、市会議員など多数輩出して現在大いに活躍している。

昭和三十八年頃には澤井先生ほか顧問先生六名、現役学生会員百五十名を数えましたが昭和六十年代に入ると学生生活環境の変化で出席者が減り休部となった。

現在は若葉会出身の司法書士事務所にて法学部学生をインターシップとして実務実習を受け入れている。

若葉会事務局を引き受けている織田隆行君（昭和四十八年法卒、司法書士）は大学へ講師として出講「司法書士実務」を講じている。

澤井種雄先生から頂いた学恩追慕の

気持ちをは会員が互いに確かめつつ、校友と後輩のためこれからも「法研・若葉会」は健在で「温故知新」を胸に活躍してゆきます。（法律相談など、校友諸兄にはお声を掛けて下さい。）

波間に漂う

幹事

町田隆雄

毎朝、朝刊の死亡覧について目が行く、若い頃には、なかった習慣だ。死亡した年齢にも、目がゆく。若くして亡くなった人の無念、家族の無念に思いが行くとき、哀悼の念を禁じ得ない。インフルエンザの流行で死亡平均年齢格下げされた私の年齢では、何時お迎えが来ても仕方がないのだなあと、安堵の気持ちになる。悟りというような高尚なものでなく、これで人並みになった。

次に目が行くのが、死因である。癌などは、年齢に関係なくやってくる。癌心筋梗塞、脳梗塞、心不全等々、お葬式に眼がゆく。これが、本目というべきであろう。

木枯らしの吹く中、葬儀、回送が行われる。蟬時雨の中汗だくだけの葬儀、土砂降りの葬儀、その為に、寺院、教会、以外に会館、メモリアルホール、等での葬儀が行われる。参列者には、親族、縁故者等昵懇な関係者は、別として、そうでない多忙にも拘わらず、

足もとの悪いにも参列下さる大勢の人間がいて。タレントのように自発的に亡くなった本人の遺徳を惜しんで参列下さるファンも居る反面、義理チョコならぬ義理会葬者がいる。

死んでも葬儀に参列下さる人たちに迷惑をお掛けするのは忍びない。最近増えたのは、家族の希望により葬儀、告別式の日取りは公表せず。近親者だけで葬儀は、すませたとある身内葬である。私は、娘に葬儀は、お父さんが死んでも葬式は出さないで欲しい。と、言っている。娘は、「お父さんは、それでよいかもしれないが、言われるのは、（葬儀を出さない）私達だから」と、世間体を気にする。

日米講和条約に当時の首相 吉田茂に随行して功績の有った白洲次郎は、「葬式不要、戒名不要」と言っている。奥様は、白洲正子さんですから、御主人の言うようになさったと思う。幸い私の場合、神道であるから、戒名はない。町田隆雄の霊となる。

人間とは、心の持ち方によっては、お迎えが来るときも又煩わしきや悩ましき、しがらみから逃れられない。あれこれ考えず迷わずラックスして、私は不要とした。

随想『生きる』とは想い出づくし

神戸支部

藤川富士夫

「ああ、今日も爽快な目覚めだ」起床したとき今日も昨日も体にさほどの変化は感じられない、しかし、昨日よりは確実に老化している。反対に文明は確実に進歩している。これは一日の変化では気づかなくても年単位では誰もが感じていることだろう。私の生活の中で文明の進歩を見ることが、思い出に浸ることは楽しみの一つである。特におもしろいのは、以前は正しかったことが今は違うということがおきた時である。一番の例が天動説から地動説への訂正だろう。また胃潰瘍の原因はストレスや不摂生だといわれていたのに、実はピロリ菌が原因だったのだもとおもしろい。そう考えると昔は正確な知識が少ないのに、その時代の権威を人は信じきっていたのかもしれない。また私などの子供の頃は、学校の先生の言う事は絶対であり真実と信じていた。ところが英米旅行をしたことのない英語の先生に英米の文化を教わったことや、日本刀を振り回した経験もない社会の先生が話す戦国時代の授業を史実と信じていたことは今では笑えてしかたがない。聞いたり読んだりしたことを伝えるのと体験を伝えることの違いは雲泥の差だ。こんな私は五十歳を過ぎた今でも疑問ばかりである。しかし思い出しは楽しむものであり、明るく笑って暮らすことにしている。私は常に生きることが想い出づくりと考えています。

僕が近畿大学に通学していた頃、国鉄の快速電車には灰皿があり喫煙は当

たり前だった。改札では乗客が提示する定期を駅員が目で確認していた。約三十年前のことである。反対に三十年後はどうなっているだろう？生体認識がさらに進みカードや免許やお金を所持する必要が全くなっているかもしれない。ではさらに百年後は？今これを読んでくれている人は当然全員この世にいない。しかし世の中がどう変わるかと母校近畿大学の存在を信じていた。そして校友会の各式次第の中にある「物故校友に黙祷」を自分が受ける番だ。そう思うと、黙祷は長い歴史の中、心を引き継ぐという意味深いものであり、今後もこの短い時を大切に思いたい。個人の微力ではこの社会には何の役にも立ちませんが、大学の使命として近畿大学が真実を後世に伝える府であることと、校友の皆様の人生のご健闘を祈ります。お読みくださいまして有難うございました。

法律違反を犯した私

石川県支部

平成十七年法卒

村本喜和子

私は、平成十一年八月十四日、満六十五才の誕生日に店を閉店して年金生活に入った。ようやく念願だった近大法学部卒の卒業にむけて歩みだした。そして平成十七年三月十九日晴れて卒業することが出来た。

だが、店を閉店して三十五年間の経営から解き放された心の緩みからか、一年ばかり体調をくずしていたが、平成十三年正月明けの一月八日朝食を終え窓を眺めていると、小学生の傘が雪の通路の間に見えた。

今日から三学期が始まるんだ。と思った瞬間心に緊張が走った。いつまで甘えているんだ……と。体に鞭打って小学校へと走った。

自分の健康は自分で守らなければと心に刻み、行動に移していたのだ。

あれから五年半、子供達にあいさつの大切さや、命の尊さ。大東亜戦争時代の学校生活や食料不足等々を話してきたが、子供達の反応は鈍かった。

だが、今年の六月十五日の朝のことである。五年生の男子生徒が、ヒナ燕を拾ってきた。教頭先生に渡した。そこへ弟がもう一羽持つてきた。通学路に巣共落ちていたらしい。

次から次へと登校してきた子供達で玄関が身動きできなくなった。

なになの、どこにいたの。かわいいね、さわらせて、と前から横から後から聞きとれない程さわがしくなった。八時十分一ベルが鳴った。皆な教室に入って。と、教頭先生の大きな一声。

そこへ高学年の生徒が、こんな小さなヒナ燕は、一時間おきに餌を与えないと死んじゃうよ。と言いつ残して校舎に消えていった。

ああ、困ったわ、村本さんどうしようかねと、教頭先生、私は何にも考えないで、ヒナ燕を死なしたくない一心

で、今日一日私が預かります、と言ってしまった。

学校から直行で小鳥屋さんへ駆け込み、鳥かごと餌を買い、一日中ヒナ燕のママとなり無事二日目の朝を迎え、助手席に鳥かごを乗せて学校へといそいだ。

玄関前には、もう数十人の子供達がいいて、鳥かごを囲み今までに見たことのない、生き生きとした目をしているのに驚いた。

だが、教頭先生が、燕は渡り鳥だから家で飼うことは出来ないんですよ。と。法律に違反なんですよ。と言われ、私は驚いた。無頓着な自分はずかしく惨めに思えた。

では、このヒナ燕はどうすれば良いのかねと尋ねると、県の施設に預かって頂きたいのです。と言われたので、法を犯してはいけなないと、県の動物園に電話したのだが、休館日で預けることが出来ず、もう一日ママになろうと決めた。

そして二日間ヒナ燕を育てているうちに、かわいくなり自分の弱さに負け、巣立ちまで面倒をみてしまったのである。

二十一日の朝、羽根が折れんばかりに羽撃き始め、鳥かごを開けると元氣よく飛びたち庭の松の枝や、ぶどうの枝、電線にと飛び廻っていたが、夕方には鳥かごに止まっていた。

お腹が減ったのか、目をぼちくりさせながら餌を食べて、ぐっすりと眠っていた。

翌二十二日の朝、鳥かごから出て近くの電線までは来て鳴いているが、鳥かごへは帰ってこなくなった。
法を犯したことは反省しているが、二羽のヒナ燕が無事巣立って行つてくれたことに感謝をしている。

聖書が書かれた地、

戦後六十年今も紛争が続く

旧約聖書の昔から落ち着かない歴史

昭和三十三年法卒

NTT 関西支部
新聞会 OB

大林 和彦

キリスト教に旧約聖書と新約聖書があるのはよくご存じのこと。イエス・キリストが生まれる前までの中東の歴史が旧約聖書、イエスが生まれイエスとその弟子たちのキリスト教の布教の歴史が新約聖書である。今、西暦二〇〇六年だからイエスが生まれて約二千年がたった。旧約聖書によるとこの地域は、何度か飢饉により人々はエジプトに逃れていたとのことだ。
次にこの地域は、三つの宗教を生んだ。

①まず最初にユダヤ教が旧約聖書とともに生まれ、旧約聖書の歴史の末期に隣国バビロンによる強制連行の捕囚により、ユダヤ教が変質し、イエス・キリストが本来のユダヤ教に戻すために

当時のユダヤ教指導者と対立したことは新約聖書に書かれている。

②次にイエスが約二千年前に生誕し、新約聖書の歴史から十数年の間姿を消した時、多分どこかで修業をしていたのである。再登場した時キリスト教の布教が始まった。

③西暦六百三十年頃、マホメットが唱え始めたイスラム教がある。

その後ユダヤ人がローマ帝国と戦い敗れ流浪の民となり、キリスト教がヨーロッパで公民権を得る中、ユダヤ教徒は差別を受け苦難の道を歩み続ける。それはイエスがローマ帝国による十字架の刑死をユダヤ教徒が支持したという史実によるらしい。

さらに中東が石油の生産が増大するなかでアラブ諸国とヨーロッパ先進諸国などの利害対立が激しくなり、当時のロンドン金融市場を牛耳っていた有力ユダヤ人たちの中で、一九一四年に始まった第一次世界大戦の時苦戦していた英国のために効果的な武器を開発したユダヤ人に英国が謝礼を申し出たところ、「個人的な謝礼は要らないが、祖国をパレスチナの地に作りたいので支援を願いたい」と述べた。次の第二次世界大戦終了後、中東地域に影響を持っていた英国の支援でイスラエルの国が作られた。

しかしその地はすでにイスラム教徒のパレスチナ人が先住しており、それから六十年にわたって中東戦争などレバノンやシリアなどの近隣国と戦いを繰り返しており、現にイスラム教シー

ア派民兵組織ヒズボラとイスラエル軍と戦闘を繰り返している。(八月三日現在・木)

旧約聖書が書かれた地域で、ユダヤ教、キリスト教、イスラム教の三つの宗教が生まれ、石油利権をはさんで、対立を続ける地域は世界中を見渡してもここ位しか見当たらないのではない

仲間とのふれあい

幹事

山本 好子

現在、私は通信教育制の短期大学科目終末試験監督を勤めている。入学当時無口であった学生が、スクーリングやテスト会場での仲間とのふれあいが多くなるに従い、意欲的に話し、自分なりの学習を進めるようになっていく。

これは集団という力が個人の行動に与える影響性であろうか。学生が答案用紙を提出するとき、私が「今日は大丈夫？」と声をかけたら「まあまあ」と学生は嬉しそうに答えた。試験会場を去っていく学生の後姿を私はほほ笑ましく受け止めている。

ここで集団力学の考え方を今後も研究し続けたいと、私は現在放送大学大学院で「社会心理学特論」を学んでいる。

私自身、長年の通信学生の経験の中で、多くの仲間を支えられ、元気を貰

い、現在に至っていることを今さら有難く思うと同時に、一人の人間を理論的視野で理解できるのではなく、対面的な社会的状況の視野にたつて、人々と接していくことが重要であると折に触れて感じているのである。

『百合のパステル絵』

昭和四十九通法

石原 國夫

梅雨の晴れ間の清々しい、心地良い日の正午に、大先輩、T氏から、大きい包装箱に収められた、百合の鉢植えが届きました。淡グリーンの蕾を沢山付けていました。シーズンになると、いつも先輩からの贈物を、心待ち、楽しみにしていましたので、喜びも格別です。

①百合について、広辞苑では、

ゆり科・ゆり属植物の総称。多年生草木。葉は線状または、披針形で、花弁三枚、萼三枚、共に同様の色彩をもつ。単立または総状につく。雄蕊にT字型の約がある。鱗茎は球形で白色または紫色、食用。種類が多い。

②百合の名称

オリエンタル・ハイブリッド百合 14・

庭植え、鉢植え、プランター等で楽しむ豪華な花姿は、切花として花持ちもよろしいとあります。

③管理のポイント



百合のパステル絵

(i) 寒さには強いが、暑さには弱い。
(ii) 特に夏の西日に照らされる場所はさける。
(iii) 肥料は植え込み前に堆肥、油かすを施す。
(iv) 追肥は配合飼料を時々与える。
日毎に蕾が膨らみ、やがて開花して、見事な大きな花弁と咲き誇りました。そこで私の絵心を弄ぐり、さつそくに純白の画布とパステルを手に、スケッチにとりかかりました。ときに全体絵にしたり、部分拡大してみたりしました。下絵を拾数枚作成し、切りくずして組み替し、共通項をみつけ、花弁の表情をそのまま画面にと、色彩と構図をまとめるべく、百合のパステル絵の創作に暑さを忘れて熱く躍動した、充実した境地の中で下記の『百合のパステル絵』が完成しました。

雑詠

昭和三十二年商卒

倉野 春 汀

今盛り薔薇満開で国自慢
螢火を見つめ童心よみがえる
錦糸梅うだつの里を案内する
風薫るテニスコートは無人なり
恙なく生きて吟行風薫る
摂河泉歴史重ねて風薫る
葉桜に一期一会の別れかな
夏めきて旅の行先定まらず
盆梅の留守番老婆眠りおり
満開の桜でゆれる過疎の村
濡れしまま宿に帰りぬ秋の雨
改札で別れ師走の渦の中
個性ある友の賀状を読み返す
初旅の思い出はさむ朧かな
炎天下坊ちゃんの真似したくなる

漢詩四題

相談役

森 川 讓

花下佳宴
玉骨清妍凜有威
勝境春風散馥馥
村醪相酌催佳宴
花下親朋忘世機

玉骨清妍凜として威有り
勝境の春風散じて馥馥
村醪相酌み佳宴を催す
花下の親朋世機を忘る

白雨來

黒雲翻墨怒雷奔
倏忽傾盆銀竹繁
滿地生生驅暑去
長虹山挂夕陽村

黒雲墨を翻し怒雷奔る
倏忽盆を傾け銀竹繁し
滿地生生暑を驅つて去る
長虹山に挂る夕陽の村

秋夜對月

碧落無雲萬象幽
相逢勝會憶前遊

月華皓潔秋三五
仰見清光百尺樓

碧落雲無く萬象幽なり
相逢う勝會前遊を憶う
月華皓潔秋三五
仰ぎ見る清光百尺の樓

寒夜讀書

圍爐啜茗坐山莊
風吼北窗寒月光
菊水史編連夜讀
忠臣百戰斷人腸

爐を圍み茗を啜り山莊に坐す
風吼北窗月光寒し
菊水の史編連夜讀む
忠臣百戰人腸を斷つ



理工学部・江藤剛治教授が
産学官連携功労者表彰

「経済産業大臣賞」を受賞

理工学部社会環境工学科の江藤剛治

教授は、六月十日から二日間京都国際
会館で開かれた第五回産学官連携推進
会議（内閣府等主催）の席上、功労者
表彰「経済産業大臣賞」を受賞した。
江藤教授は、リンク・リサーチ（武
藤秀樹社長）、島津製作所とともに、
超高速CCD（ISIS）を用いて、



1秒間に一〇〇万コマの映像を記録できる「超高速ビデオカメラ」を開発した。このカメラは二〇〇五年三月から市販されている。

現在、基礎研究から、インクジェットなどのマイクロマシン開発、最先端材料開発まで、国内外で幅広く利用されている。

このビデオカメラを用いた研究成果により、米物理学会流体力学部門、SPIE（国際光工学会）等からも江藤教授らに対して国際的な学会賞が贈られている。

江藤教授は「一里塚の一つに到達したことを評価していただいたと受け止めている。1秒間に1億コマ、光の粒一つひとつを感知できる、さらに進歩したビデオカメラの開発につながった。開発に協力していただいたみなさまに感謝を申し上げ、今後とも支援を

お願いしたい」と話している。

今回表彰を受けたテーマはわずかに十一で、私立大学が関わった研究成果は唯一近畿大学だけだった。本学は2年前にも「飯塚(eIZUKA) TRY VALLERY構想の推進」で飯塚市とともに産業理工学部（福岡県飯塚市）が経済産業大臣賞を受賞しており、今回が二度目の受賞となった。

十、十一日とイベントホールで開催された受賞企業研究機関による「展示ブース」では超高速ビデオカメラの実物も展示された。また、近畿大学の研究成果を発表するブースでは大学発ベンチャー企業「ア・ファーマ近大」の研究成果・製品を紹介。青みかんのサプリメントや同社が研究開発に携わったウイル・コーポレーション社の「ブラックケアシャンプー」や美容サプリメント「リフティア ディープホワイ」などが展示され、来場者の関心と呼んでいた。



クロマグロ量産化への挑戦 奄美の海から世界へ

日本人の食文化を守る

奄美大島の近畿大学水産研究所（奄美実験場）の海上いけすでクロマグロが悠々と泳ぐ。

鹿児島と沖縄のほぼ中間に浮かぶ奄美大島。日本の養殖クロマグロの6割以上がここ奄美大島産だ。クロマグロは海のダイヤと呼ばれるほど、高価で味もよい。今でも天然ものは市場でキロ一万円の値がつくこともある。

しかし、近年の乱獲によりクロマグロはクジラと同じように、捕獲禁止に至る危機にある。この状況を救うのが、本学水産研究所のクロマグロ量産化への挑戦だ。

近畿大学は二〇〇二年、天然資源に頼らないクロマグロの完全養殖に世界で初めて成功した。マグロは生涯止まることなく泳ぎつづける魚。大きいものでは体長3m、体重400kgにもなる。それでいてデリケート。手で触ることもできない。しかし、近畿大学は三十五年をこえる長期研究により、高度な養殖技術を開発した。

かつては人工ふ化からの生存率は一〇〇万分の数尾といわれるほど難しかったが、今では飛躍的に向上している。奄美大島はマグロの産卵海域でもあり、毎年夏の産卵期にはいけすで

数千万個の卵が産み落とされている。今春、奄美実験場に陸上研究施設が完成、量産化への体制が整った。

「天然資源に頼らない養殖研究が資源を守り、日本人の食文化を守ることにつながる」と近畿大学水産研究所所長・熊井英水教授は語る。

■十一月に奄美大島で国際シンポジウム開催

「クロマグロの生態と養殖」をテーマに十一月十一、十二日、日本のクロマグロ養殖の基地―奄美大島（鹿児島県瀬戸内町）で国際シンポジウムを開催する。スタンフォード大学のバーバラ・ブロック氏やスペインの研究者アントニオG・ゴメス氏らが大西洋マグロの回遊と行動、人工産卵誘発と採卵、本学からは熊井所長はじめ、文部科学



省二十一世紀COEプログラムの研究者が、最新の研究成果を交えて発表する。また、瀬戸内町制五十周年を記念して、同町主催で瀬戸内漁協関係者らとマグロ養殖について語る。

近畿大学大学院 総合理工学研究科 理学専攻

遺伝カウんセラ―養成課程

近畿大学大学院 総合理工学研究科 理学専攻遺伝カウんセラ―養成課程は、平成十七年四月に認定遺伝カウんセラ―制度委員会の第一回機関審査に合格しました。本養成課程を修了しますと、理学修士の学位と共に認定遺伝カウんセラ―受験資格が得られます。また、本養成課程は平成十七年七月に文部科学省科学技術振興調整費「新興分野人材養成プログラム」に京都大学大学院 遺伝カウんセラ―・コーディネートユニットとの合同プログラムとして五カ年受託事業に採択されました。

■本課程の設置目的

分子遺伝学の急速な進展により、多くの疾患の病因が遺伝子レベルで解明されてきています。そのような遺伝子情報を医療の場で生かすには、患者・家族に対する遺伝カウんセラリングが必須であり、また遺伝情報の漏洩、遺伝的差別、検査の強要などが起こらないように、倫理的・法的・社会的諸問題にも対応できる体制や人材を養成する

必要があります。

わが国では、平成十三年三月に告示された「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」（文部科学省、厚生労働省、経済産業省の三省合同の指針）では、研究を目的として行われる遺伝子検査については、被検者に対し検査に関する十分な説明と遺伝カウんセラリングを行い、検査は被検者の自発的な意思によつて行われ、十分な倫理的配慮のもとに行われなければならないことを定めています。また、平成十六年十二月に告示された「医療・介護関係事業者における個人情報との適切な取扱いのためのガイドライン」（厚生労働省）では、「遺伝情報を診療に活用する場合の取扱い」の項目を設け、「遺伝カウんセラリングを実施する必要がある」と記載し、慎重な配慮を求めています。

わが国では遺伝カウんセラリングは従来は医師が中心に行ってきました。しかし、遺伝医学の知識だけでなく心理支援、倫理問題への対応など高度な専門的知識が必要とされるため、医師とは独立した専門職の遺伝カウんセラ―が必要になりました。そのため、遺伝カウんセラ―認定制度委員会が発足し、委員会で制定した遺伝カウんセラ―養成カリキュラムを採用した専門課程が認定遺伝カウんセラ―の人材養成を行うことになりました。本課程は第一回の認定審査で養成校として認定を受けました。

■本課程の特徴

本課程は、大学院総合理工学研究科・理学専攻の生物・環境化学分野内に設置されたもので、大学院博士前期課程を構成する独立した教育単位です。また理工学部生命科学科を母体とし、生命科学科教員が最新の遺伝子科学の実験や講義を担当し、生命科学関連科目は充実した内容となっています。特に、人類遺伝学演習では充実した機器装置を用いて、細胞培養技術、免疫抗体染色法、DNA抽出法、PCR法、DNAシーケンス解析、染色体分析法などを実習する機会に恵まれています。実際に遺伝子解析や染色体分析を経験することは、診断結果の精度や信頼度を検討し判断したり、疾患を理解する上で必要不可欠な要素と考えられ、当課程では、この実習を特に重視しており、自分の手を動かして分析する体験を通して遺伝子や染色体をきちんと理解した遺伝カウんセラ―の養成を目指しています。課程の修了時には、理学修士の学位が取得できます。

里山の修復活動を通じた環境理解教育の実践

キャンパス里山を素材とする人間と自然の相互作用の理解と環境論理の養成
平成十八年度 文部科学省 現代的
教育ニーズ取組支援プログラム選定

本学の里山修復プロジェクトの取組（里山の修復活動を通じた環境理解

教育の実践）が文部科学省の「現代的教育ニーズ取組支援プログラム（現代GP・グッドプラクティス）」に選定されました。本学はこの選定を機により一層の教育改革を行い、社会貢献していきます。

現代GPとは、各種審議会からの提言等、社会的要請の強い政策課題に対応したテーマ設定を行い、各大学等から申請された取組の中から特に優れたプロジェクト（取組）を選定し、選定された取組を広く社会に情報提供することや財政支援を行うことにより、これからの時代を担う優れた人材の養成を推進することを目的としています。

課題テーマが6つあり、本学はテーマ④「持続可能な社会につながる環境教育の推進」より選定を受けました。

■里山修復プロジェクトとは

近畿大学奈良キャンパスは、奈良市西端・矢田丘陵の典型的な里山の中に立地しています。

敷地内には数十年前まで利用されていた棚田やため池などもたくさん残されています。この立地条件を生かし、教育と研究さらには地域との連携を図りつつ、自然味豊かな里山の修復をはかります。里山と棚田を復活、用水路に水をたたえ、それらの水路には蜚が飛び交う。キャンパスの中には、レックドデータブック記載の生物が安心して生活できる。わたしたちは、そのようなサンクチュアリ創造を目指します。

（近畿大学奈良キャンパスの特徴）



キャンパスは三万坪、約十萬平方メートルの面積をもち、奈良市の西端、古刹・靈山寺の裏山から、生駒市と接する矢田丘陵中部に位置しています。自然が豊富な生駒山脈からも、広大な平城宮址周辺からもそれほど離れていません。数十年前までは典型的な「里山」であったが、手入れされることなく放置されてきました。二十年ほど前に近畿大学の管理地になり、農学部が校舎・付帯施設などに用いられた以外の土地は、樹木の伐採など特別な手入れもされることがなくそのまま残っています。

農学部・櫻谷教授の調査では、キャンパス内において、十種類もの絶滅危惧種を含む多種多様な生物・植物の生息が確認されています。さらに、昔の棚田や農業水路などの跡もあり、手を加えると身近な教育・研究用の棚田

として利用することができます。

〔計画概略〕

近畿大学農学部の教員と学生・大学院生が協力して、当面二〇〇五年から二〇〇九年までの五ヶ年計画を実行します。

整備プロジェクト

- 一、桜の苗木植樹
- 二、溜池・旧棚田復元による水田ビオトープの造成
- 三、溜池底泥の浚渫（生き物調査を兼ねる）
- 四、湿地ビオトープ整備
- 五、オオムラサキ保護区におけるツル植物の刈り取りとクヌギ・コナラの植栽
- 六、西谷川流域の清掃・水路整備によるホタルの再生
- 七、サンショウウオ保護区における水源確保とモニタリング装置の設置
- 八、里山地域全域における復元・維持・管理作業の断続

活用・交流プロジェクト

- 一、里山観察会・研究発表会（公開）の実施
- 二、連続講座里山学の開催
- 三、学生団体による「学校ビオトープ環境教育」の実施
- 四、田植えから収穫までの稲作体験
- 五、地元の歴史に学ぶ「里山・棚田の聞き歩き」
- 六、管理小屋の設置と遊歩道の整備
- 七、里山への入り口階段の設置
- 八、キャンパス里山内の遊歩道をネットワーク化

調査・評価プロジェクト

一、里山鳥瞰調査「GISマップの作成」

二、里山の動植物生態調査

三、里山内の水圏生態調査

四、西谷地区における調査用プロット

の設置と植生調査

五、微気象データの収集・蓄積

六、フィールドサーバー（野外観測機器）の設置

七、里山・棚田に関する国内・国外の調査・研究データの収集

■キャンパス全体がエコミュージアム
現代のわたしたちにとって、「生物多様性」の保持が重要な課題になっています。近畿大学奈良キャンパスは、キャンパス自身を「里山エコミュージアム」として有効に利用することによって、生物多様性の教育・研究に利用することができます。農学部には環境管理学科の教員を中心として、里山の管理、棚田の復活・保存、ビオトープなどについて研究している専門家が数多くいます。その研究対象は日本だけでなく、広くもおよんでいます。

近畿大学奈良キャンパス内に里山の管理、棚田の復活・保存、ビオトープの創出・管理など「里山エコミュージアム」的な施設・空洞を作り、これを育てることにより、大学としての教育研究を進めます。さらに、「里山エコミュージアム」は、近隣の小学生・中学生・高校生や市民にも開放して、環境保全に関する野外勉強の素晴らしい教材として利用可能です。また、里山

を有効に利用していた時代の経験豊かな地域住民のみなさんに学び、その人達の経験と知恵を次世代に引き継ぐ場としても利用します。

〔期待される効果〕

- ・地域にひらかれた環境教育の場の提供・地域社会への貢献
- ・地域に密着した環境・生態学に関する調査・研究フィールドの提供
- ・生物多様性に関する情報発信機能
- ・人と自然の共存をめざす里山・里山の展開
- ・里地・里山の修復・評価・利用方法の国際的発信
- ・里山インストラクターの養成
- ・学芸員養成課程における実験・実習の場の提供



近畿大学学生戦績 (順不同)

【体育会洋弓部】

団 体

17. 5.14	関西学生アーチェリーリーグ戦	男子総合優勝
17. 5.14	関西学生アーチェリーリーグ戦	女子総合優勝
17. 7. 1	全日本学生アーチェリー王座決定戦	男子優勝
17. 8.19	関西学生アーチェリーターゲット選手権大会	優勝

個人

守 屋 龍 一 経営学部商学科3年		
17. 5.20	韓国国際アーチェリー大会 男子団体	優勝
17. 6.25	世界ターゲット選手権大会 リカーブ男子	第2位
17. 7.25	世界選手権大会	第2位
古 川 高 晴 経営学部商学科3年		
17. 2.25	アジアグランプリ リカーブ男子	第2位
17. 2.26	アジアグランプリ 男子団体	優勝
17. 5.20	韓国国際アーチェリー大会 男子団体	優勝
17. 8.18	関西学生アーチェリーターゲット選手権大会 男子個人	優勝
喜多田 治 彦 経営学部商学科1年		
17. 5.20	韓国国際アーチェリー大会 男子団体	優勝
吉 丸 まき子 法学部経営法学科4年		
17. 5.14	関西学生アーチェリーリーグ戦 女子個人	優勝
17. 5.20	韓国国際アーチェリー大会 女子団体	第3位
天 野 良 太 経営学部商学科2年		
17. 9.15	全日本学生アーチェリー個人選手権大会 男子	準優勝
17.11. 6	全日本ターゲットアーチェリー選手権大会 リカーブ男子	優勝
阿太地 和 美 法学部経営法学科3年		
17. 2.22	全日本学生室内アーチェリー個人選手権大会 女子	準優勝
17. 8.18	関西学生アーチェリーターゲット選手権大会 女子個人	優勝
中 村 仁 経営学部商学科2年		
17. 9.15	全日本学生アーチェリー個人選手権大会	第3位
柴 尾 佳なえ 法学部政策法学科2年		
17. 3.20	全日本室内アーチェリー選手権大会 リカーブ女子	第3位
17. 7.24	世界学生選手権 女子団体	第3位
栗 栖 正 臣 経営学部商学科2年		
17. 5.29	全日本学生アーチェリー西日本大会	男子優勝
菊 地 栄 樹 経営学部商学科2年		
17. 5.14	関西学生アーチェリーリーグ戦 男子個人	優勝

【体育会空手道部】

団 体

17. 6. 5	西日本大学空手道選手権大会	男子の部	優勝
17. 6. 5	西日本大学空手道選手権大会	女子の部	第3位
17.10. 2	全関西大学空手道選手権大会	男子団体組手一部	優勝
17.11.20	全日本大学空手道選手権大会	男子団体組手	優勝

個人

井 潤 智 法学部経営法学科3年

17. 4.29	関西学生空手道個人選手権大会	男子組手+73kg級	優勝
17. 7. 3	全日本学生空手道選手権大会	男子組手の部	優勝

片 山 晴 香 法学部経営法学科4年

17. 4.29	関西学生空手道個人選手権大会	女子組手-60kg級	優勝
17. 7. 3	全日本学生空手道選手権大会	女子組手の部	準優勝

青 柳 隼 康 商経学部経営学科4年

17. 4.29	関西学生空手道個人選手権大会	男子組手-73kg級	優勝
17. 4.29	関西学生空手道個人選手権大会	男子組手総合	優勝
17. 7. 3	全日本学生空手道選手権大会	男子組手の部	第3位

伊 原 圭 太 商経学部経営学科4年

17. 7. 3	全日本学生空手道選手権大会	男子組手の部	第3位
----------	---------------	--------	-----

久 木 敦 司 経営学部経営学科2年

17. 4.29	関西学生空手道個人選手権大会	男子組手-68kg級	優勝
----------	----------------	------------	----

阪 本 静 佳 経営学部経営学科1年

17. 4.29	関西学生空手道個人選手権大会	女子組手+60kg級	優勝
----------	----------------	------------	----

許 清 秀 経営学部経営学科3年

17.11. 7	東アジア競技大会（韓国代表）	男子個人組手-55kg級	準優勝
----------	----------------	--------------	-----

【体育会柔道部】

団 体

17. 5.22	関西学生女子柔道優勝大会	団体優勝
17. 6.26	全日本学生柔道優勝大会	男子 第3位

個人

上 野 那 央 文芸学部文化学科4年

17. 7.30	ベトナム国際柔道大会	78kg超級	3位
17. 9. 3	関西学生女子柔道体重別選手権大会	78kg超級	優勝

米 富 由加里 文芸学部文化学科3年

17. 9. 3	関西学生女子柔道体重別選手権大会	57kg級	優勝
----------	------------------	-------	----

村 井 栄 輔 経営学部商学科1年

17. 9. 4	関西学生柔道体重別選手権大会	100kg級	優勝
----------	----------------	--------	----

【体育会水上競技部】

団 体

17. 7.30	関西学生選手権水泳競技大会	400mメドレーリレー女子	第1位
17. 7.31	関西学生選手権水泳競技大会	800mリレー男子	第1位
17. 7.31	関西学生選手権水泳競技大会	400mリレー女子	第1位

個人

寺 川 綾 法学部経営法学科3年

17. 4.22	日本選手権水泳競技大会	100m背泳ぎ女子	第3位
17. 4.24	日本選手権水泳競技大会	200m背泳ぎ女子	第3位
17. 7.31	関西学生選手権水泳競技大会	100m背泳ぎ女子	第1位
17. 7.31	関西学生選手権水泳競技大会	200m背泳ぎ女子	第1位
17. 8.17	ユニバーシアード競技大会	50m背泳ぎ女子	第1位
17. 8.17	ユニバーシアード競技大会	100m背泳ぎ女子	第1位
17. 8.17	ユニバーシアード競技大会	200m背泳ぎ女子	第1位
17. 8.17	ユニバーシアード競技大会	400mメドレーリレー女子	第2位
17. 9. 4	日本学生選手権水泳競技大会	200m背泳ぎ女子	第1位
17. 9. 4	日本学生選手権水泳競技大会	100m背泳ぎ女子	第2位
17.11. 6	東アジア競技大会	200m背泳ぎ女子	第1位
17.11. 6	東アジア競技大会	100m背泳ぎ女子	第1位
17.11. 6	東アジア競技大会	50m背泳ぎ女子	第2位
17.11. 6	東アジア競技大会	400mメドレーリレー	第2位

奥 村 幸 大 法学部経営法学科4年

17. 4.24	日本選手権水泳競技大会	200m自由形男子	第1位
17. 8.17	ユニバーシアード競技大会	800mリレー男子	第2位
17. 9. 4	日本学生選手権水泳競技大会	200m自由形男子	第3位

岩 井 佳 苗 法学部法律学科2年

17. 4.24	日本選手権水泳競技大会	1,500m自由形女子	第3位
----------	-------------	-------------	-----

渡 邊 元 太 法学部経営法学科4年

17. 7.30	関西学生選手権水泳競技大会	200m個人メドレー	第1位
----------	---------------	------------	-----

越 智 麻土香 法学部経営法学科3年

17. 7.31	関西学生選手権水泳競技大会	800m自由形女子	第1位
17. 7.31	関西学生選手権水泳競技大会	200m自由形女子	第1位

佐々木 恵 法学部法律学科1年

17. 7.30	関西学生選手権水泳競技大会	100mバタフライ女子	第1位
----------	---------------	-------------	-----

山 本 信 朗 経営学部経営学科1年

17. 7.30	関西学生選手権水泳競技大会	1,500m自由形男子	第1位
----------	---------------	-------------	-----

藤 嶋 彩 香 法学部法律学科1年

17. 7.29	関西学生選手権水泳競技大会	400m自由形女子	第1位
----------	---------------	-----------	-----

藤 井 俊 祐 法学部法律学科1年

17. 7.30	関西学生選手権水泳競技大会	100mバタフライ男子	第1位
----------	---------------	-------------	-----

【体育会硬式野球部】

団 体

17. 5.24	関西学生野球春季リーグ戦	優勝
17. 6.12	全日本大学野球選手権大会	準優勝
17.10.26	関西学生野球秋季リーグ戦	優勝
17.11. 7	関西地区大学野球選手権大会	優勝

個人

大 隣 憲 司 経営学部商学科3年

17. 5.24	関西学生野球春季リーグ戦	最優秀選手
17. 5.24	関西学生野球春季リーグ戦	ベストナイン(投手)
17. 6.12	全日本大学野球選手権大会	特別賞
17. 6.12	全日本大学野球選手権大会	最優秀防御率
17. 7.12	日米大学野球選手権大会	最優秀投手
17.11. 7	関西地区代表決定戦	最優秀選手

甲 藤 啓 介 商経学部商学科4年

17.10.26	関西学生野球秋季リーグ戦	最優秀選手
17.10.26	関西学生野球秋季リーグ戦	ベストナイン(投手)

宮 城 一 丸 商経学部商学科4年

17. 5.24	関西学生野球春季リーグ戦	首位打者
17. 5.24	関西学生野球春季リーグ戦	ベストナイン(三塁手)
17.10.26	関西学生野球秋季リーグ戦	ベストナイン(三塁手)

倉 重 友 二 商経学部商学科4年

17. 5.24	関西学生野球春季リーグ戦	ベストナイン(捕手)
17. 7. 8	日米大学野球選手権大会	主将
17.10.26	関西学生野球秋季リーグ戦	ベストナイン(捕手)

森 川 欽 太 法学部経営法学科4年

17. 5.24	関西学生野球春季リーグ戦	ベストナイン(外野手)
----------	--------------	-------------

中 東 信 二 経営学部商学科3年

17. 5.24	関西学生野球春季リーグ戦	ベストナイン(一塁手)
----------	--------------	-------------

森 志 朗 経営学部商学科2年

17.10.26	関西学生野球秋季リーグ戦	ベストナイン(二塁手)
----------	--------------	-------------

【体育会バレーボール部】

団 体

17. 6.26	西日本バレーボール大学男子選手権大会	第3位
----------	--------------------	-----

個人

塩 大 地 経営学部商学科3年

17. 6. 5	関西バレーボール連盟春季リーグ戦	スパイク賞
----------	------------------	-------

中 島 悠 樹 経営学部商学科1年

17.11. 6	関西バレーボール連盟秋季リーグ戦	新人賞
----------	------------------	-----

【体育会スキー競技部】

団 体

17. 3. 9	全関西学生スキー選手権大会	総合優勝
----------	---------------	------

個人

佐 藤 和 也	経営学部商学科3年
---------	-----------

17. 1.10	全日本学生スキー選手権大会	スペシャルジャンプの部	第3位
17. 3. 9	全関西学生スキー選手権大会	スペシャルジャンプの部	優勝

山 下 直 哉	経営学部経営学科3年
---------	------------

17. 3. 9	全関西学生スキー選手権大会	男子 リレー競技	優勝
----------	---------------	----------	----

西 澤 寛 樹	経営学部商学科3年
---------	-----------

17. 3. 8	全関西学生スキー選手権大会	大回転の部	優勝
----------	---------------	-------	----

吉 田 岳	商経学部商学科17年卒
-------	-------------

17. 1.11	全日本学生スキー選手権大会	10kmクラシカルの部	第3位
----------	---------------	-------------	-----

中 島 甫	商経学部商学科17年卒
-------	-------------

17. 3. 9	全関西学生スキー選手権大会	ノルディックコンバインドの部	優勝
----------	---------------	----------------	----

一ノ瀬 祐 貴	商経学部商学科17年卒
---------	-------------

17. 3. 9	全関西学生スキー選手権大会	リレー競技	優勝
----------	---------------	-------	----

石 野 康 人	商経学部商学科17年卒
---------	-------------

17. 3. 9	全関西学生スキー選手権大会	リレー競技	優勝
----------	---------------	-------	----

佐 藤 寿 人	商経学部商学科17年卒
---------	-------------

17. 3. 9	全関西学生スキー選手権大会	リレー競技	優勝
----------	---------------	-------	----

【体育会ヨット部】

団 体

17. 6.26	関西学生ヨット夏季選手権大会	スナイプ級 団体	優勝
----------	----------------	----------	----

個人

正 田 菜穂子	法学部経営法学科3年
---------	------------

17. 5.22	レーザー全日本レディース選手権大会	3位
17. 9. 4	全日本学生ヨットシングルハンドレガッタ	優勝

亀 口 佳 奈	経営学部経営学科3年
---------	------------

17. 5. 8	関西学生ヨット春季選手権大会	スナイプ級	優勝
----------	----------------	-------	----

堀 賢 治	法学部経営法学科2年
-------	------------

17. 5. 8	関西学生ヨット春季選手権大会	スナイプ級	優勝
----------	----------------	-------	----

水 口 翔 太	法学部政策法学科1年
---------	------------

17. 5. 8	関西学生ヨット春季選手権大会	470級	優勝
----------	----------------	------	----

加 藤 智 也	法学部政策法学科2年
---------	------------

17. 5. 8	関西学生ヨット春季選手権大会	470級	優勝
----------	----------------	------	----

【体育会バドミントン部】

団 体

17. 5.22	関西学生バドミントン春季リーグ戦大会	団体	優勝
17. 9. 1	西日本学生バドミントン選手権大会	団体	優勝
17. 9.26	関西学生バドミントン秋季リーグ戦大会	団体	優勝
17.10.16	全日本バドミントン選手権大会	団体	第3位

個人

山 口 公 洋

経営学部経営学科3年

17. 6.30	関西学生バドミントン選手権大会	ダブルス	優勝
17. 9. 6	西日本学生バドミントン選手権大会	シングルス	優勝
17. 9. 6	西日本学生バドミントン選手権大会	ダブルス	準優勝

大 滝 祐 紀

商経学部経営学科4年

17. 6.30	関西学生バドミントン選手権大会	ダブルス	優勝
17. 9. 6	西日本学生バドミントン選手権大会	ダブルス	準優勝

銭 谷 公 浩

商経学部経営学科4年

17. 9. 6	西日本学生バドミントン選手権大会	シングルス	準優勝
----------	------------------	-------	-----

佐 海 健 太

商経学部経営学科4年

17. 9. 6	西日本学生バドミントン選手権大会	ダブルス	第3位
----------	------------------	------	-----

梅 林 慎太郎

経営学部商学科2年

17. 9. 6	西日本学生バドミントン選手権大会	ダブルス	第3位
----------	------------------	------	-----

松 浦 晋太郎

経営学部経営学科2年

17. 9. 6	西日本学生バドミントン選手権大会	シングルス	第3位
----------	------------------	-------	-----

庄 旭 明

経営学部商学科2年

17. 6.30	関西学生バドミントン選手権大会	シングルス	優勝
----------	-----------------	-------	----

【体育会バスケットボール部】

団 体

17.10.16	関西学生バスケットボールリーグ戦	優勝
----------	------------------	----

個人

坂 下 真 司

商経学部経済学科4年

17. 5. 5	関西学生バスケットボール選手権大会	優秀選手
17.10.16	関西学生バスケットボールリーグ戦	最優秀選手賞

岡 田 優

商経学部経済学科4年

17.10.16	関西学生バスケットボールリーグ戦	優秀選手賞
17.10.16	関西学生バスケットボールリーグ戦	スリーポイント王

魏 鑫

商経学部経済学科4年

17. 5. 5	関西学生バスケットボール選手権大会	リバウンド王
17.10.16	関西学生バスケットボールリーグ戦	優秀選手賞
17.10.16	関西学生バスケットボールリーグ戦	リバウンド王

【体育会相撲部】

団 体

17. 5. 8	西日本選抜学生相撲大会	団体	優勝
17. 6. 5	西日本学生相撲選手権大会	団体	優勝
17. 7.17	全日本大学選抜相撲七尾大会	団体	第3位
17. 9.11	全国選抜大学実業団相撲刈谷大会	団体	準優勝

個人

本 郷 真 一 商経学部商学科4年			
17. 9. 4	西日本学生相撲体重別選手権大会	100kg未満級	第3位
17.10. 2	全国学生相撲個人体重別選手権大会	100kg未満級	準優勝

山 崎 裕 介 経営学部商学科3年			
17. 6. 5	西日本学生相撲選手権大会	個人	第3位
17. 9. 4	西日本学生相撲体重別選手権大会	115kg未満級	第3位
17.10. 2	全国学生相撲個人体重別選手権大会	115kg未満級	準優勝

奥 谷 猛 経営学部商学科3年			
17. 4.29	全日本大学選抜相撲宇和島大会		優勝
17. 5. 8	西日本選抜学生相撲大会		優勝
17. 6. 5	西日本学生相撲選手権大会	個人	準優勝
17. 9. 4	西日本学生相撲体重別選手権大会	無差別級	優勝

中 村 祥 雄 経営学部商学科3年			
17. 6. 5	西日本学生相撲選手権大会	個人	第3位
17. 9. 4	西日本学生相撲体重別選手権大会	135kg以上級	優勝

増 田 龍 二 経営学部商学科3年			
17. 5. 8	西日本選抜学生相撲大会		準優勝
17. 6. 5	西日本学生相撲選手権大会	個人	優勝
17. 9. 4	西日本学生相撲体重別選手権大会	135kg未満級	第3位

野 呂 祐太郎 経営学部商学科2年			
17. 9. 4	西日本学生相撲体重別選手権大会	100kg未満級	優勝

谷 岡 史 浩 商経学部商学科4年			
17. 9. 4	西日本学生相撲体重別選手権大会	無差別級	準優勝

阿 部 竜 太 商経学部商学科4年			
17. 9. 4	西日本学生相撲体重別選手権大会	135kg未満級	準優勝

米 村 悟 経営学部商学科2年			
17. 9. 4	西日本学生相撲体重別選手権大会	115kg未満級	準優勝

長 利 和 恭 経営学部商学科2年			
17. 9. 4	西日本学生相撲体重別選手権大会	115kg未満級	第3位

杉 山 大 輔 経営学部商学科1年			
17. 9. 4	西日本学生相撲体重別選手権大会	135kg以上級	第3位

堀 篤 史 経営学部商学科2年			
17. 7.18	全日本大学選抜七尾大会		第3位

【体育会陸上競技部】

個人

岸 田 博 樹 経営学部経営学科3年		
17. 5.22	関西学生陸上競技対校選手権大会 4×400mリレー	優勝
17. 9.10	全日本学生陸上競技チャンピオンシップ 400m	準優勝
17. 9.17	西日本学生陸上競技対校選手権大会 400m	優勝
17. 9.18	西日本学生陸上競技対校選手権大会 4×400mリレー	優勝
17.10. 9	日本陸上競技選手権大会 4×400mリレー	準優勝
吉 仲 貴 大 法学部経営法学科3年		
17.10. 9	日本陸上競技選手権大会 4×400mリレー	準優勝
高 田 真 吾 経営学部商学科2年		
17. 5.22	関西学生陸上競技対校選手権大会 4×400mリレー	優勝
17. 9.18	西日本学生陸上競技対校選手権大会 4×400mリレー	優勝
17.10. 9	日本陸上競技選手権大会 4×400mリレー	準優勝
上 北 恵 士 経営学部経営学科2年		
17. 5.22	関西学生陸上競技対校選手権大会 4×400mリレー	優勝
17. 9.18	西日本学生陸上競技対校選手権大会 4×400mリレー	優勝
17.10. 9	日本陸上競技選手権大会 4×400mリレー	準優勝
堤 雄 一 経営学部経営学科3年		
17. 5.22	関西学生陸上競技対校選手権大会 200m	優勝
17. 9.17	西日本学生陸上競技対校選手権大会 100m	準優勝
17. 9.18	西日本学生陸上競技対校選手権大会 200m	準優勝
北 田 雄 夫 理工学部情報学科4年		
17. 5.22	関西学生陸上競技対校選手権大会 4×400mリレー	優勝
17. 9.18	西日本学生陸上競技対校選手権大会 4×400mリレー	優勝
前 西 佑 介 法学部経営法学科4年		
17. 5.22	関西学生陸上競技対校選手権大会 男子走幅跳	優勝

【体育会レスリング部】

個人

青 木 良 三 商経学部経営学科4年		
17. 6.25	西日本学生レスリング選手権大会 グレコローマンスタイル84kg級	第1位
桂 大 樹 商経学部経営学科4年		
17. 6.25	西日本学生レスリング選手権大会 グレコローマンスタイル55kg級	第2位
黒 田 好 治 商経学部経営学科4年		
17. 6.26	西日本学生レスリング選手権大会 フリースタイル96kg級	第3位
長 尾 武沙士 経営学部商学科2年		
17. 6.26	西日本学生レスリング選手権大会 フリースタイル55kg級	第3位
伐 渡 裕 樹 経営学部経営学科1年		
17. 6.26	西日本学生レスリング選手権大会 フリースタイル66kg級	第3位

【体育会準硬式野球部】

団 体

17. 4.27	近畿六大学準硬式野球連盟平成17年春季リーグ戦	優勝
17.10.24	近畿六大学準硬式野球連盟平成17年秋季リーグ戦	優勝

個人

福 田 篤 志 経済学部経済学科3年

17. 4.27	近畿六大学準硬式野球連盟平成17年春季リーグ戦	最高殊勲選手
17. 4.27	近畿六大学準硬式野球連盟平成17年春季リーグ戦	打点王
17. 4.27	近畿六大学準硬式野球連盟平成17年春季リーグ戦	ベストナイン(捕手)

吉 田 俊 介 経済学部経済学科3年

17. 4.27	近畿六大学準硬式野球連盟平成17年春季リーグ戦	ベストナイン(三塁手)
17.10.24	近畿六大学準硬式野球連盟平成17年秋季リーグ戦	最高殊勲選手
17.10.24	近畿六大学準硬式野球連盟平成17年秋季リーグ戦	ベストナイン(三塁手)

大 前 貴 稔 経営学部経営学科1年

17.10.24	近畿六大学準硬式野球連盟平成17年秋季リーグ戦	首位打者
17.10.24	近畿六大学準硬式野球連盟平成17年秋季リーグ戦	ベストナイン(一塁手)

原 田 敏 夫 経済学部経済学科3年

17.10.24	近畿六大学準硬式野球連盟平成17年秋季リーグ戦	最優秀防御率
17.10.24	近畿六大学準硬式野球連盟平成17年秋季リーグ戦	ベストナイン(投手)

横 山 創 一 経済学部総合経済政策学科2年

17. 4.27	近畿六大学準硬式野球連盟平成17年春季リーグ戦	最優秀防御率
----------	-------------------------	--------

森 亮 太 経営学部経営学科2年

17. 4.27	近畿六大学準硬式野球連盟平成17年春季リーグ戦	盗塁王
----------	-------------------------	-----

堀ノ内 一 博 法学部経営法学科4年

17. 4.27	近畿六大学準硬式野球連盟平成17年春季リーグ戦	ベストナイン(二塁手)
----------	-------------------------	-------------

白 井 洋 平 文芸学部文化学科4年

17. 4.27	近畿六大学準硬式野球連盟平成17年春季リーグ戦	ベストナイン(一塁手)
----------	-------------------------	-------------

井 筒 智 也 商経学部商学科4年

17. 4.27	近畿六大学準硬式野球連盟平成17年春季リーグ戦	ベストナイン(外野手)
----------	-------------------------	-------------

岸 靖 悟 法学部経営法学科3年

17.10.24	近畿六大学準硬式野球連盟平成17年秋季リーグ戦	ベストナイン(外野手)
----------	-------------------------	-------------

山 口 貴 生 経営学部経営学科2年

17.10.24	近畿六大学準硬式野球連盟平成17年秋季リーグ戦	ベストナイン(遊撃手)
----------	-------------------------	-------------

【体育会ゴルフ部】

個人

辻 恵美子 経営学部経営学科3年

17. 5.27	関西女子アマチュアゴルフ選手権競技	優勝
17.11.15	関西学生女子会長杯	優勝

【体育会合気道部】

団 体

17.10.30	全日本学生合気道競技大会 乱取競技 団体戦	第3位
----------	-----------------------	-----

個人

辻 直 利	商経学部経営学科4年
-------	------------

17.10. 9	国際合気道競技大会 有段の部 古流護身形	第3位
----------	----------------------	-----

17.10.30	全日本学生合気道競技大会 演武競技 対武器男子	優勝
----------	-------------------------	----

岩 下 興 介	文芸学部文化学科2年
---------	------------

17.10.30	全日本学生合気道競技大会 演武競技 対武器男子	優勝
----------	-------------------------	----

橋 本 聡	商経学部経営学科4年
-------	------------

17.10.30	全日本学生合気道競技大会 演武競技 対徒手男子	第2位
----------	-------------------------	-----

荒 川 雄 磨	理工学部応用化学科4年
---------	-------------

17.10.30	全日本学生合気道競技大会 演武競技 対徒手男子	第2位
----------	-------------------------	-----

大 丸 直 也	商経学部経営学科4年
---------	------------

17.10.30	全日本学生合気道競技大会 乱取競技 個人戦	第3位
----------	-----------------------	-----

森 友 香	理工学部理学科4年
-------	-----------

17.10.30	全日本学生合気道競技大会 演武競技 対徒手女子	第3位
----------	-------------------------	-----

開 友 美	法学部法律学科4年
-------	-----------

17.10.30	全日本学生合気道競技大会 演武競技 対徒手女子	第3位
----------	-------------------------	-----

近 藤 祐 子	理工学部生命科学科3年
---------	-------------

17.10.30	全日本学生合気道競技大会 演武競技 対武器女子	第3位
----------	-------------------------	-----

岡 紀 波	法学部政策法科学科2年
-------	-------------

17.10.30	全日本学生合気道競技大会 演武競技 対武器女子	第3位
----------	-------------------------	-----

北 野 大 輔	理工学部情報学科3年
---------	------------

17.10. 9	国際合気道競技大会 有段の部 古流護身形	第3位
----------	----------------------	-----

武 田 恭 子	理工学部機械工学科2年
---------	-------------

17.10. 9	国際合気道競技大会 無段の部 乱取形	第3位
----------	--------------------	-----

松 本 都	法学部政策法科学科2年
-------	-------------

17.10. 9	国際合気道競技大会 無段の部 乱取形	第3位
----------	--------------------	-----

【体育会少林寺拳法部】

個人

坂 根 寛 之	法学部経営法学科4年
---------	------------

17. 6. 5	少林寺拳法関西学生大会（運用法男子）	優秀賞
----------	--------------------	-----

17. 6.26	少林寺拳法大阪府民体育大会（運用法男子）	最優秀
----------	----------------------	-----

17.10.10	少林寺拳法国際大会in FUKUI（運用法男子）	優秀賞
----------	--------------------------	-----

木 吉 哲 雄	法学部法律学科4年
---------	-----------

17. 6.26	少林寺拳法大阪府民体育大会（運用法男子）	最優秀
----------	----------------------	-----

17.10.10	少林寺拳法国際大会in FUKUI（運用法男子）	優秀賞
----------	--------------------------	-----

【体育会弓道部】

団 体

17. 5.22	関西学生弓道選手権大会	団体男子	優勝
17. 6.26	全国大学弓道選抜大会	女子の部	優勝
17.10.16	関西学生弓道リーグ戦	団体男子	優勝
17.10.16	関西学生弓道リーグ戦	団体女子	優勝
17.11.23	全日本学生弓道王座決定戦	団体男子	準優勝

個人

春 田 絵理子	法学部経営法学科4年	
17. 8. 7	全日本学生弓道遠の選手権大会	優勝
辻 研 洋	商経学部経営学科4年	
17. 8. 6	全日本学生弓道選手権大会	準優勝
岡 部 良 祐	経営学部経営学科3年	
17. 5. 1	住吉大社全国弓道大会	準優勝
安 原 奈実子	経営学部経営学科3年	
17. 1.16	三十三間堂大の全国大会	第3位
西 多 優 介	法学部法律学科2年	
17. 5.22	関西学生弓道選手権大会 男子	優勝

【体育会ローラースケート部】

団 体

17.10. 9	全日本学生ローラースケート選手権大会	女子スピード総合	第1位
17.10. 9	全日本学生ローラースケート選手権大会	男子スピード総合	第2位

個人

莊 智 強	経営学部商学科1年		
17.10. 9	全日本学生ローラースケート選手権大会	300m	第1位
17.10. 9	全日本学生ローラースケート選手権大会	1,500m	第1位
関 谷 茜 子	理工学部生命科学科3年		
17.10. 9	全日本学生ローラースケート選手権大会	300m	第1位
北 川 陽 一	理工学部情報学科4年		
17.10. 9	全日本学生ローラースケート選手権大会	5,000m	第3位
石 井 雄 輔	理工学部情報学科3年		
17.10. 9	全日本学生ローラースケート選手権大会	300m	第3位

【体育会卓球部】

団 体

17. 5. 8	春季関西学生卓球リーグ戦	優勝
----------	--------------	----

個人

堀 田 勝 正	経営学部商学科2年	
17. 6. 5	関西学生卓球選手権大会 男子シングルス	第1位

【体育会アメリカンフットボール部】 個人

白 木 栄 次 法学部経営法学科4年

17.11.29 関西学生アメリカンフットボールリーグ ベストイレブン(オフェンスライン)

【体育会トライアスロン部】 個人

松 本 進 吾 経営学部経営学科3年

17.10.16 日本学生スプリントトライアスロン選手権 準優勝

中 山 恵梨奈 文芸学部文化学科4年

17. 5.29 潮来トライアスロン全国大会 総合3位

17. 7.31 日本学生選手権近畿予選 第1位

【体育会自動車部】 個人

岩 田 周 士 商経学部経営学科4年

17. 8.21 全日本学生ジムカーナ選手権大会 男子個人の部 第3位

【文化会英語研究会】 個人

益 井 雅 史 経営学部経営学科1年

17.12. 4 KESSA OPEN 2005 ベストルーキー

伊 藤 輝 人 文芸学部文化学科2年

17.12. 4 KESSA OPEN 2005 ベストルーキー

萩 野 利 樹 法学部法律学科3年

17.12. 4 KESSA OPEN 2005 ベストコントリビューター

植 村 有利子 文芸学部文化学科2年

17.12.17 Jr.DLFI ペア優勝

武 政 誠 経済学部経済学科3年

17.12.17 Jr.DLFI ペア優勝

【文化会釣部釣友会】 個人

久 島 聖 満 理工学部建築学科3年

17.11.19 全日本学生釣魚連盟関西支部第29回 秋季ルーアー大会 3位

【文化会映画部】 個人

吉 川 聖 司 経営学部経営学科4年

17. 2 関西シネック 優勝

吉 岡 弘 顕 理工学部電気電子工学科4年

17. 2 関西シネック 2位

伊 藤 周 文芸学部文化学科4年

17. 2 関西シネック 3位

有志の名刺一覧

株式会社 朝日工業社 代表取締役社長 高 須 康 有	株式会社 いこいの森 SUNバード薬局 代表取締役 中 出 貞 男 (近 34 薬) 近畿大学校友会相談役 近畿大学薬友会顧問 〒 558-0011 大阪市住吉区荏田五丁目十五番一十三 TEL (〇六) 六六九六〇九九九	榎運送株式会社 小ロットから大型輸送までのご提案いたします 代表取締役 下 村 捷 彦 〒 599-8247 大阪府堺市中区東山六〇三ー一 TEL (〇七二) 三三九一〇〇六ー代 FAX (〇七二) 三三九一〇〇八二 下 村 正 美 (平成 5 年卒) 下 村 晃 彦 (平成 9 年卒)
近畿大学校友会東大阪支部 支部長 大 西 敏 夫 幹事長 宮 崎 利 一 〒 577-0017 東大阪市藤戸新田二丁目二一九 TEL (〇六) 六七八三二二二六 事務担当 牧野吉昭 迄	近畿大学若葉会 〒 532-0036 大阪市淀川区三津屋中三丁目三番一〇号 日新ビル 尾 路 良 男 TEL (〇六) 六三〇九一五五五一	近畿大学校友会 柏 原 支 部

香芝市市議会議員
議会運営委員会

委員長
中川 廣美

議事事務局 奈良県香芝市本町一三九七
TEL(〇七四五)七六一二〇〇一
FAX(〇七四五)七七一八二二一

近畿大学校友会顧問
近畿大学校友会香芝支部長

西川 泰弘

〒 639-0243 奈良県香芝市藤山一丁目十一番二十六号
TEL(〇七四五)七六一七〇三一
〒 720-0834 広島県福山市明王台四丁目2番7号(G10-6)
TEL(〇八四九)五二二七〇七

香芝市市議会議員
民生文教委員会

委員長
細井 宏純

議事事務局 奈良県香芝市本町一三九七
TEL(〇七四五)七六一二〇〇一
FAX(〇七四五)七七一八二二一

桐井鉄工株式会社
近畿大学校友会相談役

取締役会長
桐井 宗治

〒 543-0013 大阪市天王寺区玉造本町十一丁四
TEL(〇六六七)六一一三七〇一
FAX(〇六六七)六一〇九六九
E-mail beb02402@nifty.com

近畿大学校友会

香芝支部

造園 土木 設計・施工
株式会社 共同園芸
代表取締役
若生 恭廣
(S48年農学科卒)

本社 神戸市東灘区本山南町六丁目五番二十号
TEL(〇七八)四五三二七五三五
FAX(〇七八)四五三二七五三七
宝塚支店 宝塚市山本中一丁目十五一三
TEL(〇七九七)八八一〇二四〇
FAX(〇七九七)八九一四六八二
大阪支店 大阪府北区中津一丁目十二番十一一四〇五号
TEL(〇六三三)七二一六〇〇〇
FAX(〇六三三)七二一六〇〇〇

校友会常任幹事
校友会神戸支部常任顧問
「心からこころへ」ミキプルーン代理店
シンコーテクノ株式会社

代表取締役
春本 佳和
(昭和44年商卒)

〒 653-0882 神戸市長田区長田天神町三丁目三番十三号
TEL(〇七八)六四一〇八二七
FAX(〇七八)六四一〇八三一
E-mail non3633@nata.eonet.ne.jp

株式会社
総合緑化

本店 大阪市中央区瓦町四丁目三番十四号一八一〇
TEL(〇六四七)〇六七八〇五
FAX(〇六四七)〇六七八〇六
交野支店 大阪府交野市星田四丁目三十四番十九号
TEL(〇七二)八九四二二五五
FAX(〇七二)八九四二二五六
E-mail songou-tr@fancy.ocn.ne.jp
S38 卒 山口 英雄

台湾伊奈股份有限公司〈台湾INAX〉

副董事長
許 春輝

台北市北投區天母西路一三二號
TEL(〇二)二八二六一五八八八
FAX(〇二)二八二六一五八八八

経営支援クリニック・センター
(田中会計事務所)

代表税理士

田 中 成 人

所長税理士

田 中 祥 宏

〒541-0055

センター事務所

大阪市中央区船場中央二丁目四十四番二

〒542-0081

プラザ事務所

大阪市中央区南船場一丁目十二
TEL(06)6221-1480(六代)

張 捷 騰

〒10065

台湾台北市中華路二段七十五巷

一弄二十三號二樓

TEL 二三八二五五二七
FAX 二三三一七四〇七

近畿大学校友会常任幹事

近畿大学工学部同窓会相談役

株式会社テクノ自動車学校

代表取締役
竹 内 正 彦

〒731-4213 学 校

広島県安芸郡熊野町五六四〇一
TEL(082)85414000(代)
FAX(082)85419466

近畿大学校友会常任幹事
近畿大学梅友会副会長

中 易 義 暢

〒536-0003

大阪府城東区今福南四一四一四〇六
TEL・FAX(06)69311610(八)

近畿大学校友会常任幹事
近畿大学梅友会副会長

永 原 静 男

三重県津市久居持川町三二二五一四
電話(059)2551711九

株式会社 日経サービス
近畿大学校友会副会長

代表取締役会長
近 藤 勲

本 社

大阪府中央区南船場一丁目十七番十号
TEL(06)62681678
FAX(06)62681038

宅地造成・土木総合請負
株式会社 長谷川建設
国土交通大臣(特17)第10378号

代表取締役 長谷川 慎 哉

(平成元年商経学部経営学科卒業)

本 社

〒572-0038

寝屋川市池田新町十一番五号

TEL(07)782910100
FAX(07)782911555

校方支店・京都支店・富山支店

E-mail: haseken1@silver.ocn.ne.jp

株式会社播磨屋
株式会社ホテルグリンドウ(博多駅前・行橋駅前)
人材派遣サービス株式会社
上海助手商務服務有限公司

会 長 野 口 末 和

(播磨屋九兵衛)

近畿大学校友会相談役

本 部
〒558-0014 大阪市住吉区我孫子三二二一十一
TEL(06)66971022二

(社)兵庫県宅地建物取引業協会会員
不動産コンサルティング技能者登録③1474号
兵庫県知事免許⑬162号

町 田 商 会

代表者 町 田 隆 雄

〒653-0042

神戸市長田区二葉町四丁目二番十四号

(J.R.新長田駅南五〇〇m)

(市営地下鉄海岸線駒ヶ林駅徒歩一分)

TEL(078)6111444四

FAX(078)611152二

E-mail: machida@osk23web.ne.jp

造園・設計・施工・管理
ムサシ造園土木株式会社

取締役 田 中 康 臣

(H7年応用化学科卒)

〒 558-0011 本 社
大阪市住吉区荻田五丁目十八ー三ー一二二

TEL・FAX ○〇六六九 一七二七四

〒 584-0011 富田林支店

大阪府富田林市宮町一丁目八ー九

TEL ○七二二 二五 一〇 八九
FAX ○七二二 二五 一〇 八九

石川県支部
金沢市

村 本 喜 和 子

土木・造園・建築・設計施工
やまくに建設株式会社

山 本 公 仁

インテリアプランナー・一級造園施工管理技士
宅地建物取引主任者・浄化槽設備士

〒 708-0884 岡山県津山市津山口一七ー一

TEL ○八六八 二五 一〇 八六三

FAX ○八六八 二五 一〇 八六九

工場／岡山県津山市小田中二四ー七
携帯 ○九〇 八〇 六九 一 二九 二九

「進化そして拡充」
近畿大学校友会神戸支部

支部長 山 崎 博 司

副支部長 登 里 忠 嗣

副支部長 田 中 栄 一

副支部長 時 田 全 規

幹 事 長 藤 川 富 士 夫

株式会社ランテック

代表取締役 岡 浩 二

本 社
〒 536-0007 大阪市城東区成育二丁目七ー二
TEL ○〇六 六九 三〇 三〇 六五
FAX ○〇六 六九 三〇 一三 〇六四

中華民国在日近畿大学校友会

会 長 李 忠 儒

理 監 事 一 同

株式会社リンガーハット

代表取締役専務 秋 本 英 樹

(飯53電卒)

近畿大學應援團OB会渉外委員会副委員長
近畿大学校友会幹事
近畿大学校友会堺支部副幹事長

株式会社 ワールド・アミー

取締役管理部長 猪 尾 浩

(平成2年商経学部卒)
大阪府吹田市広夢町十八番三十四号
TEL ○六 六一 九三 一 九九〇
FAX ○六 六一 九三 一 九九二
<http://www.amie.ne.jp>

近畿大学校友会

広報出版委員会

ご存知ですか

もうひとつの大学を !!

「大学通信教育」へのご案内

近畿大学には、大学通信教育課程として“通信教育部”があり、校友のみなさまに、卒業資格を活かした図書館司書資格の取得や編入学への、さらなるチャレンジをお勧めします。

資格取得にチャレンジを !!

- ・ 図書館司書資格
- ・ 学校図書館司書教諭（要教員免許）
* 近畿大学ご卒業の資格や教員免許資格を活かしてステップアップ

社会生活に必要な法学を !!

- ・ 法学部法律学科
* 近畿大学ご卒業の資格を活かし 3 年編入学により、専門科目から学べます
* 短期大学部商経科も併設

生涯学習として特定科目を !!

- ・ 科目等履修生 科目別
* 開講科目から、興味のある科目だけを学べます

「学びたい気持ち」を応援します

- * 大学入学資格があればどなたでも学べます。入学試験はありません
- * 入学期は 4 月と 10 月。出願受付は随時。いつからでも学べます
- * 単位修得のための試験や面接授業（スクーリング）を全国主要都市で実施
- * 時間的制約や地域的制約が少なく学べます
- * 通学課程に比べ、少ない経済負担で学べます

入学案内〔無料〕のご請求は・・・ 近 畿 大 学 通 信 教 育 部

〒577-8691 大阪府東大阪市布施郵便局私書箱 71 号

TEL 06-6722-3265 FAX 06-6722-3299

<http://www.kindai-tsushin.com>

◎ご友人・お知り合いの方で興味をお持ちの方がおられましたら、ぜひご紹介ください

編集・発行

近畿大学校友会広報出版委員会
577-8502 東大阪市小若江3-4-1
TEL (06) 6721-2332